

〔表紙〕

明治八年乙亥十月六日ヨリ

十年三月二日マデ

日 要 録 事

大久保利通

明治八年乙亥十月六日ヨリ

十月六日、水曜日、

今朝八字前伊藤子相訪、参議諸省長官分離ノ事ニ付、條公ヨリ猶熟談可致旨御沙汰ノ由故、小子断然御止可然旨申述、云々之趣モ申含高輪邸ニ至ル、午后吉井・木場・寺島等入来囲碁、

十月七日、木曜日、

今朝八字伊藤子江立寄、昨日条公江御答申上弥御治定之

旨承リ候、一応帰宅、十字参 朝、十二字后出省三字退出、森子・鮫島子入来、

十月八日、金曜日、

今朝得能子入来、九字参省、御雇米人モルレー氏ヒラトルヒヤ博覧会御用承候様御違有之、今朝省中ニテ面会諸事依頼イタン候、

十一字参 朝、今日分離ノコトニ付太政大臣殿ヨリ見込

御尋ニ付異存無之旨申上候、外参議同論ナリ、一字ヨリ大隈子・伊藤子同行飛鳥山紙製造所一覽ニ参五字帰ル、

十月九日、土曜日、

今朝岸良子入来、十字参 朝、十二字出省三字退出、奈良原子入来、モルレー氏為暇乞入来、今夕五字ヨリ西郷子江訪、

十月十日、日曜日、

今朝松方子・安田子入来、十字参 朝、十二字后参省、

二字何礼之同行米公使尋問、三字帰、岩公御入来、五字
條公江参上六字帰、今晚久保丁植木店ヲ一覽利和等同行、

十月十一、月曜日、

今朝八字前モルレー氏就発足為暇乞尋問帰宅、十二字后
高輪邸ニ至リ吉井・伊地知子・秀米入来困暮、

十月十二日、火曜日、

今朝八字帰宅、十字参省、十二字参 朝、順番ニテ二字
皇居参 内暫時伺候、種々御対話申上、伊東侍医面会退
出、今夕黒田子・伊藤子入来、

十月十三日、水曜日、

今朝奈良原子・岸良子入来、(島津久光)左府公・板垣ノコトニ付云
々示談、十字参省、十二字参朝一字退出、黒田子相訪高
輪邸ニ至ル、伊東侍医入来、由字就不快診察相頼、六字
伊藤子相訪分離ノコトニ候、(退助)
聖断ヲ仰キ候訳ニ相成、板垣建白云々ニ付條公書面シタ

、メ方ヲ談ス、

十月十四日 木曜日、

今朝八字岸良子入来、(敬謙)河野一条云々昨日面会ノ形行承ル
十字参 朝、

臨幸有之、十二字参省三字退出、(敬謙)大山子・(敬義)岩山子入来、
今晚河野子入来緩談、見込十分吐露ス、同氏殆ント困却
ノ模様ナリ、

十月十五日、金曜日、

今朝岩公入来、(正風)高崎子・西郷子・河村子入来、十字参
朝、十二字后参省三字退出、大山子入来、六字ヨリ延遼
館江参ル、各国公使招請伊多利人(イタリヤ)楽人参ル、

十月十六日、土曜日、

今朝得能子入来、今日ヨリ上坂ノ由、九字高輪ニ至ル、
松方子入来同行目黒内田屋ニ至リ帰ル、今晚鮫島子入来、

十月十七日、日曜日、

九字参 朝、十二字后参省三字退出、岸良子入来、河野云々ノ趣承ル、^{◎義成}島山子同行李仙得氏尋問、

十月十八日、月曜日、

今朝十字参 朝、十二字后参省三字退出、

十月十九日、火曜日、

今朝九字参 内、今日大臣・参議一同被為

召、参議兼官分離ノコトニ付御熟考被遊候処、即今朝鮮事件モ出来イタシ候際、先以是迄ノ通被居置候旨

親諭被為在候、太政大臣ヨリ一同御請御申上相成候、一字参 朝、十二字后参省三字退出、^{◎重俊}吉原子入来、

十月廿日、水曜日、

今朝松方子・川瀬子入来、十字参朝、^{◎秀治}左大臣殿建白ノコ

トニ付御評議有之、二字参省三字退出、岩崎弥太郎入来、^{◎島津久光}退出ヨリ木戸子同道岩公江参上、左府公建白ノコト云々

申上候、

十月廿一日、木曜日、

今朝八字岩公江参上左府公御直建白ノコトニ付猶御勘考被成トノ事故、今日ヲ御延引有之テハ不相濟故相伺候処、

弥今日午后 皇居江御参 内被成トノコト故尚見込申上

置候、伊藤子江至リ高輪ニ赴、今日寺島子催ニテ田丁^{◎七左衛門}後宅ニ行囲碁、木戸公・大隈子・伊藤子等集会、今晚又高輪ニ至ル、

高輪ニ至ル、

十月廿二日、金曜日、

今朝九字岩公江参上、昨日

皇居御参 内ノ模様相伺候処、^{◎実則}宮内卿徳大寺殿御使ニテ、

病ヲ扶参 内可致トノ 御沙汰ニ候由、午后御参有之、

御前ニ被召宮内卿侍席、^{◎島津久光}御沙汰ニハ左府建言一覽候処

旨趣分明ナラス云々、就

思食如何ニ可被決哉、此事实ニ不容易未曾有ノ事ト奉存候、唯

宸断ニ從フ而已ナリト言上候処、建白ノ旨趣太政大臣免

(三条美実)

職ノコトヲ主トシ申立タル趣ニ候得共、太政大臣一新前

ヨリ功勞モ不少、決テ免シテ左府ノ建言ヲ採用イタス訳

ニ至ラス、尤左府ハ大ニ時世替リ候、是ニ任セハ今日ノ

參議ハ一同奉職イタスマシク存スル云々、左様之

思食相伺候得ハ大ニ安心仕候、然ラハ明日左府ヲ被召

叡慮ノ決セラル、処ヲ有形ニ

聖諭被為在度云々、然ラハ其通可取計ト御沙汰ニ付、万

々一左府ヨリ太政大臣ノ事蹟ヲ拳ケ申立ル趣有之候ハ、

其事柄ハ御勤考可被遊、太政大臣進退ノ義ハ何様申立ル

トモ御採用不被為在ト御沙汰有之、若シ又当人進退ノコ

トヲ申上候ハ、当時多事ノ際難被 聞食候ニ付、勉強

相勤候様 御沙汰被為在度氣付申上候云々、

右大意右府公

(岩倉具通)

叡慮伺取且御見込言上相成候次第ナリ、一昨日宮内卿ヲ

(徳大寺実則)

御前ニ被食、左府建言趣旨分明ナラス、太政大臣免職ノ

(島津久光)

(三条美実)

コト有之候得共、罪状モ無之、仍テ有栖川宮ヲ以糾明イ

(織仁親王)

タスヘクトノ 御沙汰ニ有之、宮内卿御答被申上候ハ、

宮江御托ノコトハ甚然ルヘカラス、固ヨリ御身柄ニモ有
之故右府江御計リ可然ト被申上候由、

十字参 朝、十一字頃徳大寺殿参 朝、今日十字左府公

ヲ被為食

親諭、且左府勅答ノ次第

建言ノ趣一覽ス、太政大臣ハ一新前ヨリ国家ニ功勞モ有

之、朕敢テ疑ヲ容レス信任スル処ナリ、仍テ採用イタシ

カタク此建白ヲ差返ス、

建言御採用無之候得ハ、奉職仕カタク辞表ヲ奉ルヘ

シ、

即今天下多事殊ニ朝鮮ノコトアリ、辞職聞届ス勉強奉職

スヘシ、

御沙汰ノ趣御尤ニハ候得共、同僚ノコトヲ言上ニ及

候上ハ、同席奉職ハ仕カタク退テ辞表ヲ奉リマス、

右ノ始末ニテ佛然トシテ退カレタリトノ趣ナリ、

二字前参省、三字ヨリ独逸公使招テ寺内天光院博物館一

(ドイツ)

覽ニ参ル、五字ヨリ大蔵省御雇ウリヤムス発足ニ付、離

杯ノ催三井組ニイタル、米公使ヒムカム其余御雇人多人

数ノ会食ナリ、

十月廿三日、土曜日、

今朝岸良子・谷干城子・石原子入来、十字参朝、二字参省、三字英国江差出候物品一覽トシテ参ル、今晚岸良子入来、

十月廿四日、日曜日、

今朝十字参朝、十二時ヨリ参省三字退出、松平親懐子入来、大山子・黒田子左府公(鳥津久光)・板垣辞表(近助)ノコトニ付云々示談、

十月廿五日、月曜日、

今朝横山貞秀子入来、十字参朝、今日左府公・板垣辞表御聞届可否御評議有之、参議一同御聞届相成可然とノ衆論ナリ、議決ス、十二字退出、一字條公邸江琉球人池城親方・與那原親方・幸地親方外三人被召呼、歎願ノ趣御聞取相成候、小子侍席終テ高輪ニ至ル、六字帰宅、

十月廿六日、火曜日、

今朝九字高邸ニ川村子江訪、吉井・木場子・日下部子東作・寺嶋子等碁会、鮫島子・岸良子モ入来、

十月廿七日、水曜日、

今朝九字出省十二字退出、一字條公邸ニ参上、朝鮮事件ニ付雲揚艦江暴挙ノ義、不問ニ置クヤ否ノ御評議有、不問ニ置ク可ラストノ論ニ相決シ候、大臣参議一同ノ会議ナリ、

今左大臣嶋津久光殿・参議板垣依願免職、
今夕黒田子入来、

十月廿八日、木曜日、

今朝山縣子入来、朝鮮事件ニ付種々示談、九字参朝、十二字出省三字退出、条公江参上、今夕吉井子・石原子近義入来、

十月廿九日、金曜日、

今朝伊藤子入来、朝鮮事件ヲ示談ス、^{⑧則命}安藤子入来、九字参朝、

臨御、十二字ヨリ参省三字退出、岸良子ヲ訪、

十月卅日、土曜日、

^{⑨氏寿}

今朝村田子・三島子入来、九字参朝、十二字出省三字

^{⑩通庸}

退出、大山子・永山子入来、

十月卅一日、日曜日、

今朝十字参朝、十二字出省三字退出、四字ヨリ延遠館

ニ至ル、今日ハ昨年清国談判濟条約調印ノ日ニ当ル、因

テ法律博士ボハソナート氏・李仙得氏・吉原子・金井子

^(正風)

・高崎子・井上子・小牧子・田辺子・名村子外ニ大隈子

^(寛)

^(富恭)

^(大)

^(重徳)

^(之恭)

・西郷子入来等会食、川村ニモ入来、

今日

天皇陛下ヨリ 銀盃老組 御肴一台 御酒一樽拝領被仰

付、尤新樹典侍・紅梅典侍両女官ヨリ書面ヲ以

御趣旨御伝、其大意昨年支那談判都合能相濟 御満足被

思食、昨年今比ノコトヲ思食サレ、右御品賜ル云々ノ御
義ニテ、実ニ感佩流涕之至リナリ、謹テ御受申上候、即
刻参、内新樹典侍江面会御礼申上候、

十一月一日、月曜日、

今朝九字ヨリ条公亭江大臣・参議集会、朝鮮使節支那江
人員派遣ノ御評議粗決議十二字退散、高輪江至リ三田肥
後宅江吉井子催ニテ囲碁有之、高輪邸ニ至ル、

十一月二日、火曜日、

今朝十字参朝、十二字参省三字退出、四字ヨリ英公使

館ニ至ル、

十一月三日、水曜日、

今朝 天長節ニ付九字半ヨリ桜田調練場ニ至ル、

天皇 臨御、兵隊式

観覧 還御、供奉ニテ参、内、於 御前例年ノ通御酒肴

賜ル、十二字退出、川村子入来、六字ヨリ延遠館江至ル

就 天長節各国公使接待、大臣・参議一同会食、

十一月四日、木曜日、

今朝十字参 朝、十二字参省、三字退出ヨリウリヤム元
旅宿江、売品為一覽松方子同道至ル、四字比ヨリ五代留
主宅ニテ、山縣子・川村子出会朝鮮使節ノコト云々示談、

十一月五日、金曜日、

今朝三島子入来、九字條公江参上、使節云々ノコト御談
有之、十字参 朝、十二字参省三字退出、岩公江参上、
徳大寺公・吉井等囲碁、

十一月六日、土曜日、

今朝河村子・山縣子入来、朝鮮氣候云々ニ付示談、一字
比高輪ニ至リ四時暫時帰ル、鹿兒島ヨリ幾地峯子共到着
久々面会安心イタシ候、又高輪ニ至リ大山子・西郷子入
来、

十一月七日、日曜日、

今朝伊藤子江訪云々示談、朝鮮時季云々ノコト断然決定
ノ筋申談候、十字参 朝、十二字出省三字退出、武田^⑤勸
業助支那ヨリ帰朝ニ付入来、松方子入来、五字ヨリ伊藤
子ニ訪フハソナート氏入来、朝鮮事件ニ付質問イタシ候、

十一月八日、月曜日、

今朝石原子入来、十字参 朝、十二字参省三字退出、四
字過森子江訪、朝鮮事件ニ付支那行ノコト及内話、同行
鮫島子江訪、同人外務省江御採用ノコト内談、御受可致
決答ヲ得候、

十一月九日、火曜日、

今朝鮫島子入来、十字参 朝、十二字出省三字退出、島
山子入来、四字過ヨリ森氏江訪、同道延遠館江至リスト
一フ相求候、今晚訪西郷氏、

十一月十日、水曜日、

今朝十字参 朝、十二字出省三字退出、畠山子入来、森山茂子入来、吉井子同行金比羅市植木一覽ニ行、

十一月十一日、木曜日、

今朝松方子ヲ訪高輪ニ至ル、午后遊獵吉井子別荘ニ至ル、

十一月十二日、金曜日、

今朝一応帰宅、十字参 朝、十二字出省、三字ヨリ岩倉家江至ル囲碁、

十一月十三日、土曜日、

今朝十字参朝、十二字出省三字退出、五字ヨリ鮫島子江訪、伊藤子出会、朝鮮ノ事件云々示談、

十一月十四日、日曜日、

今朝大山子入来、十字参 朝、十二字出省三字退出、岸良子入来、

十一月十五日、月曜日、

今朝京極高典氏入来、西郷子・三島子・西郷子入来、十字参朝、十二字内務省出席二字退出、高輪邸ニ至ル、両石原・幾地みね参リ、吉井子モ入来、

十一月十六日、火曜日、

今朝松方子入来、遊獵吉井別荘ニ至ル、午后目黒江至リ高輪邸ニ帰ル、吉井子・石原子入来、

十一月十七日、水曜日、

今朝伊藤子江立寄参 朝、十二字出省三字退出、午后李仙得氏・吉原子同行入来、六字ヨリ森氏江参ル、参議一同会食、

十一月十八日、木曜日、

今朝八字條公江参上、八字皇居江参 内、習志野原練兵

御名代有栖川宮御出張ニ付随行、岩倉右大臣殿、小生并

ニ宮内官員数名八字御出発、十一字半市川江御着御昼飯、
二字船橋駅江御着、岩倉殿江參上囲碁、

十一月十九日、金曜日、

今朝八字

宮御出車随行、習志野江十字ニ御着御巡覽、於陣營御昼
飯、一字ヨリ練兵始ル、四字ニ終ル、此日天気快晴、初
メ騎兵ノ訓練アリテ后歩兵操練、凡兵員五千甲軍乙ノ台
場ヲ進撃ノ形情、運転自在砲音如雷実ニ壯觀ヲ極ム、愉
快ニ堪ス、四字過御立五字船橋駅江御帰宿、

十一月廿日、土曜日、

今朝八時

宮当所御出発随行、二字

皇居江御着、

御前ニ被為召復命、退出帰宅、今晚鮫島子森子江離盃ニ
付招ニテ參ル、

十一月廿一日、日曜日、

今朝條公江參上、伊地知子入来、十一字ヨリ精養軒ニ於
テ森子ニ離盃ニ付參ル、吉井子・吉原子・河村子・大山
子・松方子等会食二字退散、伊藤子相訪、寺嶋子同断高
輪邸ニ至ル、

十一月廿二日、月曜日、

今朝九字帰宅、十一字過

皇居參 内、琉人今帰仁王子江謁見被 仰付同伴イタシ
候、十一字退出、十二字過參 朝三字退出、四字島山子
・吉原子入来、李仙得招ニ付參ル、西郷子・大隈子・大
山子・谷子・河村子・兒玉子◎利國・平井子等会食、今晚安田
子入来、

十一月廿三日、火曜日、

今朝十字參 朝、十二字參省三字退出、木戸子江訪候、

十一月廿四日、水曜日、

今朝十字参 朝、十二字出省三字退出、河村子入来、伊藤子・安田子入来、

十一月廿五日、木曜日、

今朝十字参 朝、十二字ヨリ

皇居江参 内、(熈仁親王) 有栖川宮・(三条実美) 太政大臣・(岩倉具視) 右大臣陪食被 仰

付候、二字退出、大山子・河村子同行横濱江至ル、和蘭五番競売品一覽、帰路高輪ニ至ル、

十一月廿六日、金曜日、

今朝早天ヨリ松方子同行目黒辺遊獵、内田屋ニテ午飯、

西郷子別荘江至リ河村子入来、又同道鴨取場ニ至ル、今晚松方子ニ至ル、

十一月廿七日、土曜日、

今朝三猪俣士族某兩人来ル、高崎子入来、十字参 朝、十二字出省三字退出、黒田子江訪、

十一月廿八日、日曜日、

今朝十字参 朝、十二字出省三字退出、今日ヨリ永田丁一丁目八番地宮内省御用邸拜借転居、

十一月廿九日、月曜日、

今朝得能子入来、八字半女子師範学校開業ニ付出席、

皇后宮 臨御開業之式有之、実女子如此盛世ニ逢、是ヨリ結果之有様欣慕之至ナリ、十二字内務省出席之上正院

参 朝一字退出、今夕三字ヨリ畠山子江訪、②不二層 田中子・中村子・③隆一 九鬼子会食、

十一月卅日、火曜日、

今朝得能子・三島子入来、十字参 朝、十二字参省三字退出、晚景ヨリ高輪ニ至ル、松方子入来、

十二月一日、水曜日、

今朝七字ヨリ池上辺迄遊獵、十二字帰邸、吉井子・河村子・吉原子等入来、九字同行帰宅、

十二月二日、木曜日、

今朝内田・海江田両子入来、建白之事ニ付云々談シ有之、且云々ノ事十分説破、小子一人ヲ以テ決而政府ノ議ヲ動かサ、ル旨ヲ述へ、一々之ヲ諾ハス兩士論合ハサレハ如何トモスル能サルヲ以テ去ル、魯西亜公使入来、十一字過參朝、十二字后出省三字退出、

十二月三日、金曜日、

今朝十字參朝、十二字ヨリ出省、今日太政大臣・右大臣、大藏省金庫并紙幣寮御見分ニテ随行五字帰宅、

十二月四日、土曜日、

今朝海江田子入来、七ヶ条ノ疑問有之候ニ付一々弁解ニ及フ、一言ノ異論無之殊ニ条公云々ノコトニ付、断然不可行ノ道理ヲ説、将来ノコトニ付テハ小子責ヲ一人ニ帰スル云々申述候処、同氏涙ヲ揮ヒ如此承リ候得ハ一言申上様無之、此上ノ御模様ヲ一覽スルノ外ナシト深ク徹底ノ様子ナリ、十一字參朝、十二字ヨリ三條殿江參上、

今日

聖上臨幸被為在陪食イタシ候、別テ

天氣麗シク難有コトニ候、三字退出、独逸公使江尋問、

十二月五日、日曜日、

今朝^{⑤高行}佐々木子入来、同氏進退ノコトニ付説論異論無之、十字參朝、十二字出省三字退出、山縣子入来、独逸旧公使為暇乞入来、晚景ヨリ高輪江行、

十二月六日、月曜日、

今朝七字ヨリ松方子同行遊獵十一字帰宅、二字伊藤子ヲ訪云々示談五字帰宅、今晚石原子・木場子入来、

十二月七日、火曜日、

今朝川上子^{⑥彌六}・海江田子入来、川路子入来、十字參朝、一字宮内省江出頭、内務省出席三字退出、安田子入来、今晚西郷子江訪、米公使并米行塩田^{⑦三郎}其外入来、離杯有之、

十二月八日、水曜日、

今朝十字参 朝、十二字延遠館ニ於テ魯西亜・(ロシア)字新旧公(ラオス)
(寺島節也)使外務卿ヨリ接待有之会食、二字ヨリ高輪ニ至ル、川村
子入来、南部邸鴨取ニイタル五字帰ル、寺島子入来、今
朝旧字公使暇乞ニ尋問、

十二月九日、木曜日、

今朝十字参 朝、十二字出省三字退出、今晚吉井子ニ至
ル、大山子・西郷子等会食、

十二月十日、金曜日、

今朝中條某・山縣子・佐々木子入来、十字参 朝、十二
字出省三字退出、魯公使江尋問留守ニテ帰ル、

十二月十一日、土曜日、

今朝九字河村子江訪、同行横濱江至ル、買物多シ、二字
三十分ノ汽車ヨリ高輪ニ至ル、得能子・吉原子入来、

十二月十二日、日曜日、

今朝九字ヨリ岩公江参上、参 朝、十二字出省三字退出、
大山子入来、鮫島子入来、今晚松方子入来、

十二月十三日、月曜日、

今朝十字参 朝、十二字出省三字退出、

十二月十四日、火曜日、

今朝十字参 朝、十二字出省、三字退出ヨリ岩公江参上、
華族会館ノコト云々御示談有之、

十二月十五日、水曜日、

今朝川路子・村田子・⑨正隆楠元子入来、十字参 朝、今日疏
人今婦仁王子始吹上滝見御茶屋ニ於テ御接待有之、二字
ヨリ出向宮内大輔始会食四字退散、吉井氏江訪、岩公始
⑩万里小路博房
暮会、

十二月十六日、木曜日、

今朝七字松方同行池上辺江遊獵、四字高輪邸江帰ル、吉原子・寺島子入来、

十二月十七日、金曜日、

今朝十字参 朝、十二字后出省三字退出、今晚楠元子入来、

十二月廿一日、火曜日、

今朝七字ヨリ松方子同行池上辺江遊獵、四字高邸江帰ル、

十二月廿三日、水曜日、

今朝十字参 朝、十二字出省三字退出、四字ヨリ於精養軒黒田子江離盃、

十二月十八日、土曜日、

今朝松田大丞・森山茂子・堀子入来、十字参 朝、十二字后出省三字退出、黒田子入来、

十二月廿三日、木曜日、

今朝十字后参 朝、十二字出省三字退出、畠山子・大山子入来、

十二月十九日、日曜日、

今朝大島子・樺山子・石井子入来、十字参 朝、十二字后出省三字退出、佐々木氏・三島子入来、

十二月廿四日、金曜日、

今朝十字参 朝、十二字后出省三字退出、今夜吉井子・吉原子入来、神奈川県令中島子入来、

十二月廿日、月曜日、

今朝十字参 朝、十二字后出省二字退出、二字ヨリ徳大寺殿入来囲碁、

十二月廿五日、土曜日、

今朝十字参 朝、十二字后出省三字退出、

十二月廿六日、日曜日、

今朝十二字ヨリ岩倉家江参上、黒田子江離盃、午后高輪江至ル、吉田子入来囲碁、

十二月卅日、木曜日、

今朝十二字
皇居江参内、三職陪食被 仰付、終テ金三百円
思食ヲ以被下候、今晚高輪江至ル、

十二月廿七日、月曜日、

今朝護国寺近辺池袋村ニテ陸軍練兵就

十二月卅一日、金曜日、

天覽出張、各国公使等参り面白ク十二字終リ帰ル、訪吉井子今晚無来入、

今朝於南部邸遊獵、九字四十分ヨリ賞牌賜与御式ニ付、
参 内十一字退出、石原・鮫島入来、

十二月廿八日、火曜日、

今朝十字参 朝、黒田・井上兩人参 朝、訓条ノコトニ

明治九年丙子一月一日ヨリ

一月一日、土曜日、

付御評議有之、十二字后出省四字退出、今夕岸良子入来、
得能子入来、

今朝七字四十分参内、
皇上 皇后宮年始ノ拝賀御請被為在、皇族・三職・勅任
大勢万歳ヲ祝シ奉リ、終テ

十二月廿九日、水曜日、

今朝大鳥子入来、今日ヨリ休暇不参、午后訪木戸子、四時ヨリ英公使入来、町田大丞入来、

皇太后青山御所江参 内、同断祝賀奉ル、十字内務省出
席、判任祝賀相受十一字退出、伊藤参議・島山子等尋問
有之、午后東伏見宮・(皇影親王)伏見宮・(眞愛親王)河野議官・佐々木議官・

岩倉家・三条家江廻礼、

一月二日、日曜日、

今朝七字ヨリ池上辺江遊獵、午前高輪ニ至ル、秀榮^{中川}亀三郎困碁、晩ニ寺島入来、

一月三日、月曜日、

今朝河村子ヲ訪帰ル、元始祭不参、伊藤子・河村子入来、弁理大臣江護衛兵進退御委任ノコトニ付示談、午后大山子入来、秀榮亀三郎入来困碁、石原兄弟入来、

一月四日、火曜日、

今朝九字参朝、政治ニ付臨御奏聞之式有之十一字退出、松方子・黒田子入来、一字ヨリ河村子江訪、伊藤子モ入来、護衛兵ノコト示談決定、四字ヨリ伊藤子・山縣子入来、陸軍常備繰出ノ手續キ段々談合有之、

一月五日、水曜日、

今朝河村子入来、十時四十分参内、依例宴ヲ賜リ十二字

退散、吉井子・吉原氏ヲ訪、

一月六日、木曜日、

今朝九字黒田子発船暇乞トシテ相訪帰宅、午后二字海軍所江黒田子出船見送トシテ差越帰、木場子入来、

一月七日、金曜日、

今朝室田子入来、十時訪西郷子、参朝、十二字后出省三字退出、石原子・三島子入来、

一月八日、土曜日、

今朝陸軍始参向就所勞御断申上候、午后大山子入来、

一月九日、日曜日、

今朝川瀬子入来、村田子・渡辺^身大坂権知事・堀子・河村子等入来、今日モ不参、

一月十日、月曜日、

今朝林子入来、今日モ不参、昨夜雪降今朝積殆満尺、

友幸

一月十一日、火曜日、

今朝雪同断、午后安場子入来、岸良子入来、

保和

一月十二日、水曜日、

今朝雪不消、持病不宜故不参、今夕西郷子入来、

一月十三日、木曜日、

今朝ヨリ参 朝一字退出、今晚石原兄弟入来、

一月十四日、金曜日、

今日延遼館江

行幸、米國博覽会列品 天覽ニ付九字参向、九時

皇后宮行啓

御覽、十一時

天皇行幸、

御覽被為在

御満足ノ御沙汰難有奉拝承候、二時比 還幸、直ニ西郷
同行

皇居江参 内御礼申上候、

一月十五日、土曜日、

今朝川路子入来、七時参 朝、十二時出省三字退出、今
日家作凡落成ニ付引越候、

一月十六日、日曜日、

今日九時休暇、午后木場子入来、田辺子入来、

一月十七日、月曜日、

今朝川路子入来、十時参 朝、一字ヨリ岩公江参上囲碁、

一月十八日、火曜日、

今朝條公江参上、(清徳)黒田弁理大臣ヨリ電報有之、於釜山海
浦着ニテ実地ノ模様平穩之見留無之、仍テ二大隊ノ兵ヲ
差送呉レ度トノコト申話参ルニ付、伊東・山縣示談、断

然前意ヲ貫キ候方可然故、先ッ兵隊差出候義ハ見合、旨
趣齟齬不致為メ一人差立候方可然一決ス、十一時參 朝
一時參省三字退出、北代子・松平子入来、五時ヨリ伊藤
子・山縣子・鳥尾子・大山子入来、山縣子江離盃、

一月十九日、水曜日、

今朝八字半前兒玉利国子入来、條公江參上、野村外務少
丞朝鮮ニ被遣候ニ付、御旨趣被含候ニ付伊藤(博文)參議陪席イ
タシ候、十時后參 朝、二字出省三時退出、

一月廿日、木曜日、

今朝松方子・安藤子入来、十時參 朝、一字出省三字退
出、

一月廿一日、金曜日、

今朝井上子入来、十字后ヨリ高輪ニ至ル、吉井子・松方
子入来、

一月廿二日、土曜日、

今朝十時參 朝、十二字后出省、二字ヨリ宮内省江順番
ニ而參昇、
御前ニ罷出種々
御對話被為在候、三字ヨリ英公使ヲ訪五時帰、

一月廿三日、日曜日、

今朝川路子・楠元子・新田子(義雄)入来、十時后參朝、十二時
后出省三時退出、

一月廿四日、月曜日、

今朝得能子入来、十時參 朝、十二字后出省三字退出、
午后西郷子入来、
今日陸軍中尉飯田朝鮮ヨリ帰朝、黒田(清麿)弁理大臣公信落手、

一月廿五日、火曜日、

今朝三島子入来、河村子入来、十字參 朝、十二字后出
省三字退出、大山子入来、伊藤(東也)侍医入来診察相タノム、

一月廿六日、水曜日、

今朝雪降深サ尺ニ満、午后一時前島山子ヲ訪田中氏ニ至ル、
(ロシヤ)魯公使・伊藤子・大木子会食四時比帰ル、

一月廿七日、木曜日、

今朝雪益深シ、十時参 朝、二字出省三字退出、雪深キ
コト殆ント二尺ニ満ントス、

一月廿八日、金曜日、

今朝雪降不止、十時参 朝、十二時后出省三字退出、

一月廿九日、土曜日、

今朝雪同断、十時参 朝、十二時后出省三字退出、

一月卅日、日曜日、

今朝天气晴雪不消、安場子・国貞子・松平親懐子入来、

一月卅一日、月曜日、

今朝十時参 朝、十二后出省、三字退出ヨリ高輪ニ至ル、

二月朔日、火曜日、

今朝十字帰宅、四字ヨリ吉井子・大山子・川路子・高崎子・鮫島子・寺島子・河村子・岸良子・得能子・西郷子
入来食事饗応、家作造立ニ付転宅祝之心積ナリ、

二月二日、水曜日、

今朝十時参 朝、十二后出省三字退出、

二月三日、木曜日、

今朝十時参 朝、十二后出省三字退出、鮫島子入来、福
沢云々ノコトヲ談ス、

二月四日、金曜日、

今朝村田子・石井子入来、探偵機密ノコトヲ談ス、十時
参 朝、十二字出省三字退出、四時ヨリ渡辺権知事・松
方子・松田子・小池子④国武入来、

二月五日、土曜日、

今朝楠元子・千田子◎真曉入来、警視庁と権限ノ義ニ付云々承

ル、十時参 朝、十二時后出省三字退出、今朝得能子入
来、四時比大山子相訪、

二月十日、木曜日、

今朝十時参 朝、十二字出省三字順番ニ付

皇居江参 内、

御對話申上ル、退出后尾崎子・鮫島子・大山子前後入来、

二月六日、日曜日、

今朝大山子入来、午后ヨリ高輪邸ニ至ル、得能子入来、

二月十一日、金曜日、

今日紀元節ニ付十時前ヨリ吉井子同車参 内、

天皇神殿江御拜、十一時ヨリ宴会酒肴ヲ賜フ十二時退出
二時ヨリ岩倉家江参上、徳卿初基会ヲ催サレ十時帰ル、

二月七日、月曜日、

今朝十時参 朝、十二字出省二字退出、岩公・徳卿・吉

井子・日下部子入来基会、

二月十二日、土曜日、

今朝不参、曉一女子◎芳子誕生ナリ、午后河村子・松村子◎善藏入来、

二月八日、火曜日、

今朝十字参 朝、十二字后出省三字退出、

二月十三日、日曜日、

今日不参、今朝井手省三子入来、吉井子入来、午后三字
ヨリ吉井子江訪囲碁、

二月九日、水曜日、

今朝十時参 朝、十二字后出省三字退出、今夕西郷子招

ニ付相訪、今朝琉人三名来ル、

二月十四日、月曜日、

今朝林子入来、十字参 朝、十二字出省三字退出、

二月十五日、火曜日、

今朝松田子入来、十字参 朝、十二字后出省三字退出、
大山子・吉原子・西郷子入来、今晚五字ヨリ條公御招ニ
テ参上、西郷子離盃大隈子等会食、

二月十六日、水曜日、

今朝十字ヨリ高輪ニ至ル、吉原子入来、

二月十七日、木曜日、

今朝十字参 朝、十二字后出省三字退出、牛莊領事・米
人ナイト氏入来、石橋子通弁ニテ談話數時、
◎政方

二月十八日、金曜日、

今朝谷子・若松県少屬某入来、十時参 朝、十二字后出
省三字退出、

二月十九日、土曜日、

今朝十字参 朝十二字后退出、石橋子入来、領事ナイト
氏ヲ待トイヘトモ入来無之、七字ヨリ米公使招請ニ付参
向、西郷子江離盃ニテ来入十余名、

二月廿日、日曜日、

今朝三島子・北島子入来、十時参 朝、十二時后出省三
字退出、米領事ナイト氏入来、石橋子通弁ニテ示談、且
牛莊ニテ日本領事兼任ヲ頼談ス、承諾有之、今夕六時ヨ
リ佐野子招ニテ参ル、大隈子其外有来人、
◎常民

二月廿一日、月曜日、

今朝九時四十分参 内、
光格天皇御祭典ノ式被為在、終テ礼拝退散、

二月廿二日、火曜日、

今日 光格天皇御祭ニ付十時
(届脱カ)
皇 参 内、十一時退出、

二月廿三日、水曜日、

今朝西郷子入来、就今日出帆暇乞、十字参 朝、十二字
后出省、二字ヨリ汽車ニテ横濱へ参、西郷子ヲ見送り候、
大隈子・寺嶋子・伊藤子・鮫島子・松方子等同行、五時
汽車ヨリ帰ル、高輪ニ至ル、

二月廿四日、木曜日、

今朝十字参 朝、十二字后出省三字退出、岩山子入来、
今晚鮫嶋子入来、

二月廿五日、金曜日、

今朝村田大丞・新田県令・岩山子・ポアソナード氏・通
(氏志)
弁平山某等入来、十字参 朝、十二字后出省、二字ヨリ
岩公江参上囲碁、

二月廿六日、土曜日、

今朝不外出、午后鮫嶋子入来、福沢云々ノ談有之、

二月廿七日、日曜日、

今朝十字参 朝、十二字后出省、二字順番ニ付 皇居参
内三字帰ル、五字ヨリ鮫嶋子相訪、福沢子入来ニテ種々
談話有之、面白ク流石有名ニ恥ス、

二月廿八日、月曜日、

今朝安藤子入来、三島子入来、十字参 朝、十二字后警
視庁ニ出席、巡查練兵一覽、庁中局々巡覽終テ、川路大
警視・村田警保頭・石井警保助等同行懲役場一覽四時帰
(氏志) 邦猷
ル、

二月廿九日、火曜日、

今朝川路子入来、十時参 朝、十二字ヨリ芝離宮江参向、
主上臨幸、大臣始被召陪食被 仰付候、二字退出、高輪
ニ至ル、寺島子入来囲碁、

三月一日、水曜日、

今朝十二字ヨリ帰宅、午后二時ヨリ岩公・徳卿・吉井子

等入来囲碁、

三月二日、木曜日、

今朝十一時ヨリ参 朝、

朝鮮談判条約相済弁理大臣帰朝、昨日馬関江着ノ旨電報

到来不堪欣喜、国家ノ為可賀、十二后出省、二字ヨリ勸

業寮支庁江至ル見分、

三月三日、金曜日、

今朝河野子・大隈子入来、十時参 朝、十二字后出省三

字退出、今夕石原子等入来、初節句ニテ祝ス、

三月四日、土曜日、

今朝十分参 朝、十二字后黒田子朝鮮ヨリ帰朝有之尋問

イタシ候、彼ノ地談判ノ模様大略承知、誠ニ十分ノ都合

不堪大慶候、五字ヨリ博覧会事務局江至ル、大隈子・林

少輔等事務局人員於精養軒会食、

三月五日、日曜日、

今朝村田大丞・石原子入来、十時参 朝、十二字后出省、

三月六日、月曜日、

今朝岩公御入来、十字前黒田子江訪高輪邸ニ至ル、吉井

子・木場子梅邸梅花賞覧ヲ約シ十一時比ヨリ至ル、梅花

三分開ク、寺島子モ入来、午飯ヲ食シ途中遊獵高邸ニ至

ル、吉井子始入来囲碁、

三月七日、火曜日、

今朝十字前参 朝、十二字后出省三字退出、田尻子・三

島子入来、今晚伊藤子入来、

三月八日、水曜日、

今朝十時参 朝、十二時后出省三字退出、黒田子・鮫島

子ヲ訪留主ニテ帰ル、

三月九日、木曜日、

今朝十時前石原子入来、参 朝、十二字后出省三字退出、
鮫島子入来、吉原子入来、

三月十日、金曜日、

今朝林子・田中子・佐野子入来、十時参 朝、十二時后
出省三字退出、

三月十一日、土曜日、

今朝高邸ニ至ル遊獵、松方子同行午前帰、寺島子・秀栄
入来囲碁、

三月十二日、日曜日、

今朝十時参 朝、十二字后出省三字退出、

三月十三日、月曜日、

今朝十字参 朝、十二字后出省、二字ヨリ大隈子同行上
野公園地見分、今晚大隈子入来、定額一条ニ付示談、黒
田子入来、

三月十四日、火曜日、

今朝杉浦子入来、十字参 朝、十二字后出省三字退出、
今晚伊藤子ヲ訪ヒ示談、

三月十五日、水曜日、

今朝黒田子・品川子入来、十字参 朝、十二字后出省、
三字ヨリ条公亭ニ懇会御招ニ付参上、

三月十六日、木曜日、

今朝石原子入来、九字遊獵ニ付高輪ニ至ル、

三月十七日、金曜日、

今朝九字帰、井上子入来、木戸子一条ニ付示談有之、十
字過参朝、十二字后出省三字退出、ピットマン氏入来、
石橋通弁支那ノコトニ付示談、三字木場子・吉井子・石
原子入来、芳女宮参リ等相混祝宴ヲ開キ女客多々、

三月十八日、土曜日、

今朝佐々木子・谷子入来、奈良原子入来、十字参 朝、
十二字后出省三字退出、四字比ヨリ品川子入来種々懇談、

今朝十字参 朝、十二字后出省三字退出、大久保江植木
見物トシテ至ル、

三月十九日、日曜日、

三月廿四日、金曜日、

今朝十字参 朝、十二字后出省三字退出、吉井子訪問碁、

今朝十時参 朝、十二字ヨリ於芝離宮外国公使食事賜リ
陪食被 仰付、大臣・参議参向イタシ、公使等ヨリ

三月廿日、月曜日、

今朝石井子入来、人見寧子入来、十字参 朝、十二字后

天皇陛下江朝鮮事件結局ノ御祝詞申上候、三字退出、大
久保江遊獵、

出省三字退出、

三月廿五日、土曜日、

三月廿一日、火曜日、

今日九字ヨリ遊獵高輪ニ至ル、石原兄弟・松方子等入来、

今朝十字参 朝、十二字后出省三字退出、岩公・吉井子
・北川子等入来囲碁、

三月廿二日、水曜日、

三月廿六日、日曜日、

今朝一応綿宅、高島子入来、九字参 朝、十二字后出省
三字退出、福原子・伊多利公使・伊藤子入来、

今日早天ヨリ玉川二子村江遊獵、西郷子別荘江立寄高輪
江至ル、秀榮等入来囲碁、

三月廿三日、木曜日、

三月廿七日、月曜日、

今日八字過帰宅、松田子入来、十時参 朝、十二時ヨリ
皇居江参 向、(黒田清隆)弁理大臣首尾克帰朝ニ付御開宴、大臣・
参議一同ナリ、二字退出、

三月廿八日、火曜日、

今朝十時参 朝、十二字后出省三字退出、(ロシア)露国公使入来、

三月廿九日、水曜日、

今朝安田子入来、十時参 朝、十二字后出省、三字退出
ヨリ木場子江訪囲碁、

三月卅日、木曜日、

今朝十時参 朝、十二字后出省三字退出、ヒットマン氏
入来、何礼之通弁、

三月卅一日、金曜日、

今朝松田子入来、十時参 朝、十二字后出省三字退出、
石井子入来、

四月朔日、土曜日、

今朝伊藤子入来云々示談、十時参 朝、十二時退出ヨリ
訪得能氏上野公園ニ至ル、帰途訪木戸子不逢而帰ル、寺
田子・石井子入来、
◎弘

四月二日、日曜日、

今朝六字半ヨリ池上辺遊獵、三字高輪ニ帰ル、幾地みね
ナト参ル、

四月三日、月曜日、

今朝八字比帰宅、
神武天皇就御祭典九字四十分ヨリ

皇居参 内、

天皇御拝礼祭式被為済、三職以下拝礼十一字退散、一字
比ヨリ大久保辺遊獵、

四月四日、火曜日、

今朝六字半ヨリ浜丁ニ参上、久光公就御帰巢御暇乞申上

ル、御逢無之、得能子相訪九字内務省出席、十一字参朝、十二字岩倉殿参上、

主上 臨幸、大臣・参議陪從能ノ催有之、小鍛冶・橋弁

慶・土蜘蛛ノ三曲随分面白、天氣モ麗シク

御食事ノ陪食被 仰付候、且以

天酌御酒頂戴不堪感喜候、七字比退出、

四月五日、水曜日、

今朝杉浦讓子入来、楠元正隆子・石井邦猷子モ入来、十時参朝、十二字后参省三字退出、寺田子入来、今晚石原子入来、笠野呼寄為替ノコトヲ託ス、

四月六日、木曜日、

今朝石井邦猷子入来、十時参 朝、十二時後出省三字退出、五代子就出京相訪、

四月七日、金曜日、

今朝杉浦子・河野子入来、十時過参 朝、十二時后出省

三字退出、五代子・木場子・吉井子・吉原子入来囲碁、

四月八日、土曜日、

今朝伊集院兼吉子入来、八時ヨリ上野公園ニ至ル、大隈子・得能子・町田子共ニ見分、雨天ニテ花已ニ委泥、十時出省、十一時参朝十二時退出、大山子入来、五代子・大隈子・ドクトルワグネル氏米國博覧会ニ付離盃ヲ相催
川瀬・山高子・佐々木子・武田子・橋本子・ペーチ氏等
会食、

四月九日、月曜日、

今朝七字ヨリ遊獵、暫時十二字比高輪ニ帰ル、大隈子・五代子・吉井子・吉原子・木場子入来囲碁、

四月十日、火曜日、

今朝十字参 朝、十二后出省三字退出、大山子ヲ訪、

四月十一日、水曜日、

今朝松田子入来、安藤子入来、十時半参 朝、十二字后
出省三時退出、青山辺遊獵、

天皇飛鳥山王子紙製造所等

天覽

四月十三日、木曜日、

今朝林・杉浦・松田入来、各県廃合、省中三寮ヲ廢スル
等ノコトヲ談ス、十二字参 朝一字退出、吉井子同行海
軍省ニ至リ、末川子^{◎久敬}同行寺内植木一覽ニ行三字帰、高崎
子江訪、来ル十九日

還幸懸同氏別荘ニ
親臨、^(博文)兩大臣・伊藤・山縣^(有朋)子参向、一同於
御前御酒肴賜リ

天酌ヲ以御酒頂戴、三字后退散、五代子・石原兄弟入来、
庭造リ督促イタシクレラレ候、

天皇陛下正院

四月十五日、土曜日、

還幸懸

親臨被為在候旨、宮内卿ヨリ内示有之赴拜承、実ニ不容
易冥加ノ次第絶言語、彼是示談石原子江立寄帰宅、五代
子入来、就

今朝十字参 朝、杉浦子入来、十二字参省、今日田中不
二磨子招ニ付退出ヨリ参ル、兩大臣・参議四五輩会食、
三字比ヨリ帰ル、吉井子江鳥渡参リ河村子江植木ノコト
ヲ頼ム、今日五代子・石原子等昨日同断、

親臨庭作り等ノコトヲ談、

四月十六日、日曜日、

四月十四日、金曜日、
今朝十字参 朝、十二字后出省一字退出島山子ヲ訪木戸
子染井別荘ニ至ル、比日

今朝五代子・石原子兄弟入来、庭作り諸事昨日ノ通、今
朝一寸岩倉家江参上帰、午后高崎子入来、

四月十七日、月曜日、

今朝モ五代子・石原子同断、十時参 朝、地方庁廃合ノ
コト、内務省中三寮廃止ノコト御評議有之相決ス、十二
字后出省、三字退出懸木戸子ヲ訪ヒ、今晚吉井子等入来、
松方子・大山子モ入来、宮内省官員・高崎子・堀河殿入
来、

玉座其外ノ設見分有之、

四月十八日、火曜日、

今朝林子入来、十字参 朝、早出出省セス、町田子・吉
井子入来、宮内省官員入来、玉座ノ御設其外御手当有之、
高崎子・堀川侍從殿入来、

四月十九日、水曜日、

今朝就
行幸堀川侍從・高崎子等為 御先着入来、十字過萬里小^(博房)
路宮内大輔・杉宮内少輔^(孫七郎)・堤権大丞^(正直)・元田侍講等入来、
有栖川宮・三條殿・岩倉殿御出、十一時半

天皇親臨、海軍楽隊樂ヲ奉シテ祝シ奉ル、門前ニ御待迎
御先立、

玉座江御案内無程

謁見被 仰付、

勅語別紙ニ終テ妻子江同断 謁見被 仰付候、賜リ物別紙

御目錄ノ通、

十二字過

御食事被為初陪食、参議大隈^(重徳)・寺島^(宗則)・大木^(喬任)・伊藤^(傳三)・山縣^(有朋)

・黒田^(清徳)・顧問木戸子等一同ナリ、二字比終ル、

老山陵雲ノ席画日下部^(藤堂)・金井席書^(東作)・^(之悉)

天覧被為在候、三字比終ル、御弁当御開キ一同江 御

酒肴賜リ、

天酌ヲ以 御盃頂戴 御雑話被為 在、

天气殊ニ麗シク候、金剛石指輪・五岳画二幅献上、別

テ

思食ニ叶ヒ指輪ハ直ニ被為召候、四時

還幸懸庭前御遊歩被為在、庭前桜花爛熳、

御沙汰ニテ一枝ヲ折テ捧ケ奉リ、

御馬車ニ収メラレ候、門前江送り奉リ楽隊礼式ヲ以奏樂、
統テ宮大臣・參議追々退散、 宮内省江出頭、(徳大寺実則)宮内卿江
就御礼申上ル、岩倉殿・三條殿・有栖川宮エモ為御礼參
上婦、堀川殿・高崎子・吉井子其外加勢人数江被下ノ御
酒肴ヲ開キ候、

親臨御達以來一日モ天氣雨ナク実ニ天幸、殊ニ今日万事
御都合宜シク大安心イタシ候、嗚呼人生終世不可思議、
我輩ノ家ニ

親臨ト申ス事夢タニモ見サルコトナリ、終身ノ面目ハ無
申迄、子々孫々ニ至リ天恩忘却ス可カラサルナリ、

四月廿日、木曜日、

今朝林子入来、九字徳大寺卿江參ル、宿直ニテ不逢一礼
申述引取内務省江出席、十字后參 朝一字退出、高崎子
為一礼參リ大木氏江訪、両大臣・參議集会囲碁、

四月廿一日、金曜日、

今朝石井子九字岩公江參上、内務省出席、十字過參 朝

十二字退出、今日田中不二磨米行、福原和勝清行・畠山
米行ニ付離盃、外ニ山田司法太輔・(顯勢)穴戸教部少輔・川村
子・吉井子・松方子・九鬼子・河野子等会食、外ニ岩公
・鮫島有用入来、三字高輪ニ至ル、五代子・木場・吉井
・得能・石原兄弟・寺島子入来、

四月廿二日、土曜日、

今日駿熊・七熊・(字脱カ)由西京行、今朝八字帰宅、九字參 朝
十二字退出、一字ヨリ米公使入来、三字ヨリ五代子ヲ訪
囲碁、

四月廿三日、日曜日、

今朝十一字比ヨリ五代子入来、一字后得能子江訪囲碁、

四月廿四日、月曜日、

今朝九時參 朝、十二字后出省、退出ヨリ深川三野村宅
ニテ、山口司法太輔・山口議官佐賀随行之面々ヨリ招ニ
付差向候、(眞愛親王)伏見宮モ御出被為在候、今晚九時帰、

四月廿五日、火曜日、

今朝松方子・野村子・高崎子入来、九字出省、十二字前
参 朝一字退出、石原子・木場子入来、林子入来、

四月廿六日、水曜日、

今朝八字出省、十二字参 朝、一字比ヨリ條公亭江参集、
禄制ノ御評議有之、三字ヨリ五代子江参リ囲碁、

四月廿七日、曜木日、

今朝林子入来、横山子入来、八字過参 朝、十字后参朝
三字退出、土木寮権頭石井・雇蘭人ドローン子同行入来、
重野・日下部・金子入来、

四月廿八日、金曜日、

今朝川瀬子入来、八字過出省十一字后参 朝十二字后退
出、二字ヨリ五代子入来囲碁、

四月廿九日、土曜日、

(五六)

今朝高崎岡山県令入来、八時出省、十一字参 朝、十二
字ヨリ田丁肥後氏江寺島子招ニテ参ル、吉井子・五代子
等囲碁、

四月卅日、日曜日、

今朝島岩手県令入来、(兵五郎)肥田海軍省大丞入来、旧足柄県事
件ニ付柏木ヨリ云々ノ示談、承知云々答置、八時半ヨリ
高輪江至リ、五代子・吉井子・吉原子・大山子等目黒村
内田屋ニ至ル、牡丹ヲ見ル、一字比ヨリ高輪ニ歸リ囲碁、
中村亀三郎・秀栄ノ手合ヲ見ル、

五月一日、月曜日、

今朝佐々木子入来、八時出省、十一字参 朝十二字退出、
三字ヨリ岩公江参上、大臣公始参議諸省次官等多人数懇
会、囲碁・玉突等ノ会有之九字帰宅、

五月二日、火曜日、

今朝八時参省、十一字比参 朝一字比退出、五字比ヨリ

松田大丞入来、琉球事件其余示談、

五月三日、水曜日、

今朝肥田子入来、八時参省、十字后参 朝一字退出、元老院江議事聴聞ニ至ル、伊藤子江訪内務省中勸業寮ノコト等示談、

五月四日、木曜日、

今朝人見子入来、八時参省、十字后参 朝一字退出、三字ヨリ吉井子ヲ訪囲碁、

五月五日、金曜日、

今朝川瀬子入来、勸業寮ノコト愚存申入、同意ニテ大ニ安心イタシ、八時過参省、十一字参朝一字退出、上野差向、

五月六日、土曜日、

今朝九字参省、十字后参朝、一字退出ヨリ上野公園

臨幸ニ付見分トシテ差向候、四時比婦、山田直弥就病氣病舎江見舞候、

五月七日、日曜日、

今朝七字林少輔・松田大丞入来、九字比ヨリ木場子同道五代子ヲ訪終日囲碁、今晚病舎江至リ山田子ヲ訪、今日甚病氣スクレサルノ処少シ快方ニテ安心イタシ候、

五月八日、月曜日、

今朝高崎子・榎取子^{⑧素彦}入来、八字参 朝省、^(マ)十字后参省一字退出、森子・得能子入来、今夕大山子招ニ付六字ヨリ差越候、中井子^(私)英国ヨリ帰朝久々振面会帰、

五月九日、火曜日、

今朝八字ヨリ上野公園江至ル、十字主上

皇后宮 行幸 行啓被為在、慈眼堂江 御休息官方・右大臣・参議参向、拙者御待迎、御先立海陸軍楽隊奏樂、

拜礼ノ老若男女群集、此日天氣快晴新樹緑ヲ交ヘ風光尤佳、慈眼堂 御立、東漸院江暫時 御立寄、徳川祖宗廟御一覽、公園 御一周精養軒前ニテ 御下車、同所庭前御覽ソレヨリ御歩行楽隊奏楽ヲ暫ク 御覽有之 還幸、三字ヨリ各国公使男女御雇外国人諸省勅任以上追々来集凡五百五十人余楽ヲ奏シ茶菓ヲ供ス、六字退散、

五月十日、水曜日、

今朝八字参省、十字后参 朝一字退出、二字五代子入来、木場子入来、吉井子入来囲碁、

五月十一日、木曜日、

今朝安場子入来、八字宮内省出頭、昨日之御礼申上山田ヲ尋問、出省、十字后参 朝一字退出、三字ヨリ林子・松田子入来、琉球事件猶又示談、松方子入来、今晚吉原子入来、海江田子入来、

五月十二日、金曜日、

今朝安場子・三好子入来、八字参省、十字后参朝一字退出、

今晚

五月十三日、土曜日、

今朝得能子入来、山田ヲ訪出省、十字后参 朝、十二字后退出ヨリ五代子ヲ訪、

五月十四日、日曜日、

今朝村田大丞(氏秀)・石井権大丞(省一郎)・津田(真道)・陸奥(宗光)議官入来、九字ヨリ高輪ニ至ル、五代子・吉井子・寺島子・木場子・中井子等囲碁、

五月十五日、月曜日、

今朝野村靖子・海江田子入来、八字参省、十字后参 朝、十二字后退出ヨリ岩倉公邸ニ大臣・参議集会、禄制ノ評議有之三字引取、

五月十六日、火曜日、

今朝村田・石井入来、八時出省、十一字后参 朝一字退出、松方子入来、岩公御入来、

五月十七日、水曜日、

今朝林子・楠元子入来、九時参省、十一字参 朝、一字退出ヨリ五代子相訪囲碁、

五月十八日、木曜日、

今朝中島議官・河野議官等入来、八字過出省、十一字参 朝、定額ノ御評議有之、内務省定額準備金ノ内ヨリ不足(イタル)相補候決定有之、一字退出、伊多利公使入来、長与・前(イタル)田子入来、米軍艦士官某入来、通弁曾谷某(言成)山添書持参、鮫島子入来、今晚平岡毅一入来、定額金猶調方ヲ命ス、

五月十九日、金曜日、

今朝出省、十二字前参 朝十二字后退出、二字五代子入来、木場・吉井入来囲碁、

五月廿日、土曜日、

今朝得能子入来、八字山田直ヤヲ訪ヒ、愈快氣ニ赴キ大悦イタシ候、出省十二字后参 朝、今日内務省定額内定安心イタシ候、二字退出、五代子入来囲碁、高崎子招ニテ五字差越会食、

五月廿一日、日曜日、

今朝九鬼子・山田子・川路子入来、十二字ヨリ内務省五等以上相招食事ヲ供ス、今晚五代子・中井子・大山子・石原兄弟入来、

五月廿二日、月曜日、

今朝條公・岩公江為暇乞参上、宮内省江参向、謁見被 仰付御暇乞申上ル、内務省江出席十字后参 朝十二字退出、二字比ヨリ五代子江訪八字比帰、

五月廿三日、火曜日、

今日ヨリ御先発トシテ発足、石原兄弟入来、五字過発ス、

千住宿隨行春名修徳・滝弘待合直ニ発ス、九字比草加江着、埼玉県令(多助)白根待迎有之、種々御用談有之暫時休息、処々御休泊場所見分、草加江一字比着、午飯、一字過発シ七字古河駅ニ着、当所休泊、栃木県迄可參答ノ処延着故当所江留ル、

五月廿四日、水曜日、

今朝七字前当所ヲ発九字栃木江着、石井權大丞(省一助)・当県令鍋島出迎有之、旅宿江就十字比県庁江出向、県治ノコトニ付種々質問、勸業ノ事ニ付厚示談ヲ遂ケ、県官事務取扱ノ次第ヲ一覽、十一字比ヨリ引取り県令案内ニテ女学校ヲ見分、試験等有之随分行届キ候、十二字旅宿ニ帰ル、無程県令・參事見舞有之、猶又物産扶植方等ニ付種々旨趣相含メ候、

五月廿五日、木曜日、

今朝七字前当所ヲ発シ板橋ニテ午飯ス、午后四字前日光江着亀井楼江旅宿、早速満願寺ノ行在所ヲ見分ス、今日

時刻遅ナリシ故本社參詣不致、東照宮宝物太刀其余ノ品々一覽、又廻廊江祭類陳列有之一覽、終テ靈屋ヲ拜覽、此所本社ヨリ登ルコト一丁位ノ山嶺ニ在ル、門ハ銅ノ鑄抜ノ由、石疊ニテ築キ立銅ノ靈屋アリ、其傍ニ一堂アリ東照宮一代之宣旨等ヲ納ム、征夷大將軍ノ宣旨ヲ始メ拜見随分珍ラシク候、引取懸ケ御タビ所ヲ一覽ス、社殿ノ結構ハ実ニ聞ク所ニ増リ、耳目ヲ驚スニ堪エタリ、七字旅宿ニ帰ル、当所ノ風景高山名水閑雅ニシテ画カ如シ、遙ニ世喧ヲ絶シ鬱情ヲ慰スルニ余リアルナリ、

五月廿六日、金曜日、

今朝八字ヨリ当所ヨリ三里位二荒山神社ニ詣元中禪寺、随行一同ナリ、道路至テ嶮岨、途中般若瀑ホウトウ瀑ヲ見ル、十二字比二荒山ニ至ル、湖水アリ風景至テ美ナリ、一店ニ立寄り午飯、終テ二荒山神社ニ詣リ、大アナムチノ尊ヲ祭ルト云フ、七月一日ヨリ遠近ノ參詣人參籠、灌水イタシ登山イタシ候由、実ニ世外ノ一乾坤ヲナシ奇觀ナリ、二字比ヨリ帰路ニ赴華巖ノ滝ヲ見ル、又裏見ノ滝

ヲ見、此二里ノ間、断岸奇石羊腸ノ道路流汗如水、途中一首ヲ綴ル、

行尽岩嶮幾數仞 人蹤断処越難分

前山晴去後山雨 千態万容脚底雲

二荒社ニテ短冊に書ヲしたゝめてよと望まれける、

世にしらぬ二荒の奥の湖に

御代の影さえうつるけふかな

婦日光社内大猷院廟二荒神社ヲ拜ス、壯麗至レリ尽セリ、
亀井楼ニ帰ル、

五月廿七日、土曜日、

今朝当所ヲ発ス、六字ヨリ東照宮社ヲ拜ス、肖像ヲ見ル、
左右ニ豊公・頼朝公ヲ安置ス、皆木像ナリ、東照宮所持
ノ宝物ヲ見ル、太刀・甲冑・名器多シ、終テ三仏堂ヲ見
ル、八字発ス、壬生ニテ午飯、七字越堀ノ宿へ着、

五月廿八日、日曜日、

今朝六字越堀ノ駅ヲ発ス、十一字白川駅ニ着、若松新道

通行ノ議ニ替リ今日当所逗留、午後白川城ノ旧跡ヲ訪、
案内者ヨリ戊辰ノ役之事蹟ヲ聞、実ニ當時ノ苦戦想像ス
ルニ堪タリ、処々巡見長寿院ニ至リ戦死ノ墳墓ニ詣ツ、
追弔ノ為燈台一基ヲ建立スルヲ命ス、今晚石井子ト囲碁、

五月廿九日、月曜日、

今朝大雨、当所発足若松ニ向フ、米村江差入新道通行十
時上羽太村ニ至ル、当所其外五ヶ村三千金拝借、資本馬
産ノコトニ手ヲ付追々蕃殖、村々モ大ニ繁昌ノ形勢ニ相
成候趣、戸長某出向着手始末承リ候、暫時休息発足、天
氣俄然快晴大幸ノ至ナリ、新道ノ有様古道ヨリ近ク、且
新道ノ方平易ナルヨシナレトモ、実ニ峻難聞シニ増レリ、
十二字羽鳥村ニ着午飯、ソレヨリ大平二幣地ノ村駅ヲ經
七字半湯本迄着、当所江滞在、道路ノ峻難比スヘキナシ、
十五里ノ間平原少シクアリ、余ハ皆峨々タル大山連続、
人戸モ稀少往来モ絶テナシ、

五月卅日、火曜日、

今朝八字湯本ヲ発シ若松江至ル、旅宿江就同県七等出仕
渡辺清子入来、十字ヨリ県庁江至ル旨趣演達、

御巡行ニ付上申ノ書類等一覽、終テ城廓一覽、学校中小
見分旅宿ニ帰、途中岩山子ニ逢、青森ヨリ発シ小子江面
会ノ為当所江差越候トノコトナリ、当県大属多羅尾界論
ノコトニ付入来事情聞取候、四字比ヨリ湯本江参リ候、
温泉江入浴、

五月卅一日、水曜日、

今朝五字当所ヲ発ス、石井・岩山・春名・滝ノ随員同行、
晝来強雨ナリトイヘトモ、漸ク降止大幸ノ至ナリ、所々
休息ニテ十二字大平村江着午饭、当所江福島県七等出仕
中條子入来、多羅尾界論ノ事ニ付呼寄置候故ナリ、一字
当所ヲ発シ六字白川駅江着、

六月朔日、木曜日、

今朝六字白川ヲ発ス、岩山子今朝相別ル、諸所休息十二
字石川江着午饭、竹貫江四字比着休泊、白川ヨリ路程十

里道路格別不峻、

六月二日、金曜日、

今朝五字当所ヲ発磐前県ニ向フ路程凡十里、諸所休息十
二字上遠野駅江着午饭、今日ノ道路甚峻難人力車漸ク半
ヲ通ス、四字過同所県令村^(光雄)上氏入来、

六月三日、土曜日、

今朝九字ヨリ県庁江出張県治ノ事種々質問、終テ中学校
并ニ女学校一覽、随分教育行届生徒進歩ノ様子ニ相見候、
十一字比引取十二字后ヨリ物産試験所ヲ一覽ス、牧牛取
起シ人民有志ノ者結社、県庁モ貸下金ヲ以官民混交ノ社
ナル由、外ニ茶・桑等モ仕立随分注意イタシ候筋相見候、
三字比引取県令村上暇乞旁尋問有之候、

六月四日、日曜日、

今朝六時当所ヲ発ス、合戸・渡戸ノ宿等休息、十二字比
中寺駅江着午饭、四小野^(字脱カ)新町駅江着休泊、今日道路モ頗

嶮難ニテ候、

六月五日、月曜日、

今朝六字小野新町駅ヲ発ス、三春迄ノ間道路不宜処々嶮難アリ、十一字三春江着午飯、十二字ニ発シ二字郡山江着、福島県参事山吉氏当所江出張有之、則桑野村開拓地江案内有之差越、広大ノ土地開拓之業粗成リ実ニ可見、凡百二三十坪有之、桑・水田其外樹木モ試験、此模様ニテハ成功無疑、人民モ百二十戸位モ移住ノ由、此中央ニ洋室ノ盛大ナル建築有之、三階作リニテ眺望至テ宜ク最風景モ美ナリ、掛官員ヨリ彼是承リ、帰懸開拓地ヲ廻リ大略ヲ一覽イタシ候、

六月六日、火曜日、

今朝六字発ス、^(盛奥)山吉福島参事同行十字二本松江着、当所製糸場一覽、随分盛ナル模様ニテ候、福島江三字着、中條権参事・尾藤七等出仕入来有之、今晚大山子モ入来、宮城江出張掛ニ候、

六月七日、水曜日、

今朝九字前当県参事山吉・権参事中條等入来、旨趣云々伝置候、九字ヨリ県庁江出席種々質問、終テ天覧ニ備リ候産物一覽、学校見分生徒試験例之通一覽、十二字引取午飯后ヨリ中條案内半田銀山江差越一覽、五代友厚代理吉田市十郎案内ニテ諸坑見分、統テ器械運転^(巻)銀容解ノ手順凡テ檢閱ス、五字帰ル、

六月八日、木曜日、

今朝六字当所ヲ発シ置賜ニ向、参事・権参事・七等出仕為暇乞入来、庭坂・李平江暫時ツ、休息、板谷江十二字着午飯、一字后発五字置賜江着、^(厚徳)権令新庄中途江出迎旅宿江尋問、参事モ同断、今日之道路別テ嶮難、若松新道ト大同小異ナリ、三里程步行、板谷ヨリ大沢マテ馬上、大沢ヨリ米沢マテ人力車、

六月九日、金曜日、

今朝九時前当県権令新庄子入来、旨趣云々相達ス、県庁

江出席種々質問、終テ学校江臨ミ検閲、十一字引取十二
字午飯后ヨリ新荘案内成田村江発ス、当所ヨリ七里同村
佐々木宇右衛門ナル者養蚕ノ事ニ付別テ注意、自カラ以
器械建設、予巡回ヲ聞是非一覽ヲ乞度建白有之、因テ此
行ニ及フ、四字比着養蚕ヲ一覽シ器械所ヲ見ル、二本松
器械ヲ模シタルモノニテ釜四十四ヲ備フ、佐々木年若ナ
リトイヘトモ、志有リテ感伏ノ人物ナリ、

六月十日、土曜日、

今朝六字ヨリ発ス、発足懸当家製糸器械運轉一覽、工女
四十二人相揃随分手涯モ宜ク候、七時前ヨリ松川船路ヲ
発、山形県管轄左沢迄水路九里、一字着船ストイヘトモ、
人力車等都合不宜、長崎迄同船ヨリイタル、凡三里四字
着、同所江権参事河野子出迎有之、山形江五字着、参事
薄井氏入来、

六月十一日、日曜日、

今朝七字比ヨリ参事薄井氏入来、勸業ノコトニ付示談、

八字ヨリ県庁江出席勸業試験所一覽、終テ病院学校江至
ル、一覽帰宿、十一字当所ヲ発鶴ヶ岡県江向フ、参事薄
井・権参事随行擦山半沢久次郎宅江休息、主人母ニ孝養
ヲ尽シ且窮民ヲ救ヒ、人民ノ徳望ヲ得別而奇特者ノ由、
因テ面会賞シ置候、夫ヨリ相発シ三四里行テ土生田平山
慶次郎宅江立寄、是ハ牧牛ニ注意三百頭余牧牛イタン候
由、尚ヲ相進メ置候、五字大石田江着当所迄権参事随行
有之、

六月十二日、月曜日、

今朝六字当所ヲ発ス、直様乗船最上川ヲ下ル凡二十二リ
余、兩岸山水之景尤佳、処々瀑布多シ四十八滝ト伝フト
云、午后二字清河江着鶴ヶ岡県管轄ナリ、三島県令出迎
有之暫時休息、当所ヨリ馬車ニテ鶴ヶ岡江着、途上□□
川迄参事松平・七等出仕吉田其余判任迄出迎有之凡六字
比ナリ、当所ハ平坦ノ道路至テ宜シ、学校生徒郷村毎々
整列出迎行装大ニ盛ナリ、

舟中偶成

雨余新緑碧連天 曉発孤舟大石田
屈曲水流行相望 何人妙筆画山川

六月十三日、火曜日、

今朝七字半県令三島子・参事松平子入来、旨趣説示イタシ候、八字ヨリ県庁江出席、県治ノコト種々質問、諸課長へ面会分課局々ヲ一覽ス、終テ管内産物一覽、学校江臨席生徒体操并ニ作文・算術等ノ試験一覽、実ニ進歩ノ有様感伏ノ至ナリ、十二字帰午飯、直ニ御城田山開墾場一覽令・参事案内ナリ、別テ広大ノ事業殆ト成功ノ域ニ至リ感伏イタシ候、養蚕室四棟出来当分養蚕盛中ナリ、開墾場ヲ大略一覽シテ帰ル、山口某・榊原某諸事案内有之、引取后本間父子入来、児島^{◎惟藤}・坂元^{◎政均}両判事入来、

六月十四日、水曜日、

今朝六字鶴ヶ岡ヲ発ス、令・参事為暇乞入来、梵字川迄参事松平・七等出仕吉田・其余判任官・学校生徒等見送有之、清河迄八字過着、当所迄県令見送有之、九字出帆

今日順風ニ而舟行如矢、十二字半本合海江着船則上陸、清水江二字着当所江休泊、

六月十五日、木曜日、

今朝五字清水ヲ発ス、九字半土生田江着当所ニテ午飯、十一字比当所ヲ発ス、□□江山形参事薄井氏出迎有之、三字山寺江着、参事・権参事共当所迄被参、

六月十六日、金曜日、

今朝五字当所ヲ発ス、山形県参事薄井・権参事河野是ヨリ別ヲ告ク、当所山水有名之土地ニテ実ニ奇観ヲ窮メ候、道路至テ嶮難車不通馬上ニテ通行、宮城管轄野尻江入ニロトイヘル所ニ至ル、宮城参事渡辺氏出迎有之、十二字后馬場村ニ着午飯、是ヨリ三里位馬上ニテ、車ニ乗替五字宮城ニ安着、^{時志}県令宮城氏入来、旨趣相伝種々質問、今晚大山子入来、

六月十七日、土曜日、

今朝八字参事渡辺氏入来、八字半ヨリ県庁江出席、例之通諸質問イタシ十一字比ヨリ引取、県令案内ニテ裁判所ニ至ル、私立師範学校・官立師範学校一覽、郵便局ニ至ル午饭、上等裁判所ニ至ル、次ニ小学校・病院・懲役所等一覽、午后三時帰ル、郵便局江旅宿ヲ改ム、

六月十八日、日曜日、

今朝八字県令宮城子・大山子入来、一同鎮台江至ル、旧伊達家旧城ナリ、玉座其余 臨幸之御都合一覽、終テ公園一覽、此中林子平ノ碑銘アリ、植物試験場一覽、躑躅岡屯兵所一覽、同所梅林楼ニテ午饭、当所ニ行在被設候ニ付凡テ調査イタシ候、二時退散、今夕大山子・早川^{◎景類}判事入来、早川子ト囲碁、

六月十九日、月曜日、

今朝五時三十分比相発、松及石之卷一覽ノ為ニ行、今市ヲ經テ市川村菊池市郎右衛門方ニ暫時休息、同村地内多賀城跡・多賀城ノ碑・大臣宮、八幡村地内末ノ松山・沖

ノ井・沖ノ石都島、塩釜村地内野田ノ玉川一覽塩釜村江着、多賀城碑及末ノ松山・都島等ハ実ニ誠ノ古跡ニテ感心イタシ候、塩釜着勝画楼藤元方ニテ午饭、当所ヨリ乗船手樽村江上陸、^{里數}富山寺江登山、巖海ヲ眺望海上小島相連可賞、又船ニテ松島ニ至ル、瑞岩寺^{◎巖}行在所ヲ一覽觀瀾亭ニ至ル、瑞岩寺ハ政宗ノ像ヲ見、桜井弥右衛門所ニ一泊、

六月廿日、火曜日、

今朝五字半発ス、松島ヨリ石之卷ニ向、所々休息、門脇村金井吉兵衛方江休息、梨其外植物ヲ見十一時比石之卷ニ着、石之卷北上川々ロヲ一覽、同所戸塚宇兵衛方江一泊、

六月廿一日、水曜日、

今朝六字石之卷ヲ発当所病院小学校一覽、十一字高木駅ニテ午饭、松島江立寄小島ヲ一覽、四字宮城旅宿江着、大山子・早川子入来囲碁、

六月廿二日、木曜日、

今朝鶴ヶ岡令三島子・山縣參事薄井氏入来、午后三時ヨリ早川氏宅江訪囲碁、

六月廿三日、金曜日、

今朝七字二十分比ヨリ発足、岩沼駅ニ而御待迎トシテ出張、石井春名随行十一字着、三字比

御着輦、則

謁見被 仰付候、岩公ヲ尋問、(時亮) 県令宮城同行宮城ニ帰、

六月廿四日、土曜日、

今朝九字岩公御着懸御出、還幸御道筋海陸云々ノコト御内話有之、十字 行在所江参向、十一字后

御着輦、早速 謁見被 仰付候、日光三仏堂其外御救助等ノコトニ付御評議有之、一字退出、五字ヨリ

行在所江被召 御酒肴賜リ候、今晚岩公暫時御入来有之、児島氏入来囲碁、

六月廿五日、日曜日、

今朝七字 行在所江参上御暇乞申上候、且巡廻ノ形行還幸 御船路ニ御治定被為在度旨言上退出、十字比ヨリ早川判事・児島判事等囲碁会相催、近辺某家ニテ終日相争、今晚当県令入来、

六月廿六日、月曜日、

今朝当地ヲ発ス、出立前大山子・三島子・当県參事等為暇乞入来、六字出立岩公・木戸子ヲ訪問ス、七北田御休所、吉岡駅御泊所等見分古川駅江一字着午饭、一字過立四字過築館駅江着、仙臺ヨリ路程十六里拾丁、岩手県令島惟精子小子巡廻ニ付、途中形勢等申立ノ義モ有之仙臺江出張有之同行ス、

六月廿七日、火曜日、

今朝五字発ス、処々御休所等見分十字過磐井駅江着午饭、当所旧県庁ヲ一覽、当所ヲ発衣関村ニイタル、御休所有之前ニ北上川ノ流ヲ望風景最宜、所謂衣川ノ古跡ナリ、

此所ニ中尊寺トイヘル古寺アリ、秀衡・貞衡(清之)・基衡三代ヲ安置ス、且中尊寺ノ宝物・弁慶ノ木像・秀衡ノ真跡等其外文書等種々有之、金色堂トイヘルハ則三代ノ棺廓ヲ収メシ処ニテ其結構最美ナリ、今ハ古ヒテ漸ク其形ヲ存スルノミ、天仁二年造立ニテ七百年ニナルヨシ、一字比発シ三字水沢駅ニ着、

六月廿八日、水曜日、

今朝五字当所ヲ発黒沢尻等 御休泊所見分、十字前花巻駅江着午飯、御休行在所見分、発足郡山駅 御休行在所見分、三字前盛岡江着、当所迄ノ道路平坦ニテ修築至テ宜シク、人力車速ナルコト如矢、今日凡七八時間ニ十里余ノ道ヲ馳行ス、(推想)県令島注意モ行届キ奥羽中第一等トイフヘシ、

六月廿九日、木曜日、

今朝八字島県令入来、今般巡廻ノ旨趣相達シ、県庁江臨席諸課一覽、学校・勸業試験所・種芸場・製糸器械場・

織物所等一覽、終テ

行在所見分十二字帰、四字比ヨリ岡部六等出仕・◎網紀広瀬七等出仕入来、管内景形尋問、

六月卅日、金曜日、

今朝島県令入来、十字比ヨリ当所城郭一覽、八幡社江至リ士族乗馬一覽、種々之芸術ヲナス最達者ナリ、

今朝本水沢県参事森醇并速見某入来、午后釜石在勤工部省官員毛利某入来、今夕島県令入来、◎速水重敏

七月一日、土曜日、

今朝当地ヲ発秋田県ニ向、六字過出發島県令随行途中二里余相送ラル、十字比雫石迄着午飯、是ヨリ新道ニ就從前馬モ通セサル嶮難ナリシヲ、島県令昨年此道ヲ開キ、凡三里ノ間巖石ヲ碎荆棘ヲ開キ、今ハ車馬共ニ通ス、昨年建築ニ従事セシ等外官員随行着手ノ始末ヲ聞ク、実ニ事業容易ナラス県令注意ノ親切可見、山嶺ニイタレハ所謂国見峠一眸中ニ岩手県下ヲ見ル、暫時休息、是ヨリ下

リ道ニテ秋田界ニ至ル、五時生保内ニ至ル、

七月二日、日曜日、

今朝五字半生保内宿ヲ発、道路險ナラストイヘトモ車行甚悪、角館駅江十字前着、当所ニテ午飯十一字比発ス、四字前大曲駅江着生保内ヨリ十二里余、昨夜宿セシ生保内ヨリ角館六郷大曲等ノ駅々ノ模様、殊ニ鄙ナルヲ覺エサレト、当宿家作或ハ食物等大ニ宜シ、

七月三日、月曜日、

今朝五字半大曲駅ヲ発、道路不宜十字堺駅ニ着午飯、和田・戸島等ヲ経テ久保田ニ着、堺江当県八等出仕出迎トシテ尋問、石田県令途中江出迎旅宿江案内有之暫時対話、^(英吉)七等出仕□□某尋問、北代正臣随同、遠藤大録青森ヨリ着、青森県ノ云々巨細聞取候、

七月四日、火曜日、

今朝七字半当權令石田氏入来、巡廻ノ旨趣申含種々尋問、^(英吉)

八字半比ヨリ県庁江出席、御巡行ニ付差出相成候書類一覽、諸課長面会、県庁中諸課・倉庫・金庫等巡覽、終テ七大区々長權令願ニヨリ面会退出、午后一字權令案内ニテ学校臨席生徒試験一覽、且校中江物産陳列有之一覽ス、次ニ病院江臨席生徒問題ノ試験一覽、引取地租改正ニ付当所出張官某兩人江面会、当県戸長心得花生某面会權令願ニ依テナリ、今晚石田權令入来会食、

七月五日、水曜日、

今朝五字当所ヲ發青森県江向、七等出仕^{④專一}白根為暇乞入来、權令見送有之、途中植物園一覽、招魂社參拜十字前大久保江着、当所ニテ權令ニ別ル、十一字一日市駅ニ着午飯、^(ひといち)鹿渡・森岡・豊岡・檜山ヲ経テ六字前鶴形ニ着、今日道路鹿渡ヨリ先キ甚不宜、人力車通ストイヘトモ人夫不馴通行延引、

七月六日、木曜日、

今朝五字半当駅ヲ發ス、荷上場等休息小繫ヲ経テ十二字

綴子ニ着午飯、大館駅ニ四字半着、今日路程拾二字、終日雨天ニテ殊ニ道路悪シキコト昨日ニ異ナラス、

七月七日、金曜日、

今朝六字大館駅ヲ発ス、九字半比白沢駅ニ至ル、是ヨリ所謂矢立峠ニ掛ル、道路ノ峻難言語ノ及所ニアラス、処々川流アリ橋梁ナシ、川流ト往来ト相混シ水中ヲ行ク処アリ、又峠ニ至ル駿阪ハ皆杉ヲ以テ伏セタリ、馬上ニテ登ル、其危キコト言フヘカラス、峠ヲ下ル、程ナク青森県ノ堺アリ、此ニ八等出仕郷田^{◎兼徳}出迎アリ、是ヨリ人車ニテ行、道路平坦ニテ十二字碇ケ関ニ着午飯、当所ニ参事塩谷^(良徳)出迎有之隨行ニテ五字弘前ニ着、当所八市中戸数多ク旅宿、亭主ハ当所第一ノ豪商ニテ、有志ノ者ニ有之ヨシ、当人建設ノ器械ニテ織リタル反物等一覽、是

御巡行ニ付供

天覽産物ノ一ナリ、

七月八日、土曜日、

今朝五字半当駅ヲ発ス、塩谷^(良徳)参事・郷田八等出仕隨行、午前十字弘前江着午飯、十一字前発シ二字青森江着、北^(正)代権大丞青森江先着故途中迄出迎有之、

七月九日、日曜日、

今朝八字前権令塩谷氏入来、旨趣云々相逢八字ヨリ県庁江出席、北代・石井等隨

天覽ニ供スル書類等一覽、県治ノ事ニ付概略質問、諸課長江面謁、終テ 行在所見分、鎮台營所ニ至ル、 行在所兵營一覽、兵隊運動一覽シテ帰ル、井上海軍少佐尋問^{◎恒男}有之、七等出仕飯田子入来、両参事云々ノ事ニ付種々尋問巨細承リ候、郷田八等出仕入来同断、

七月十日、月曜日、

今朝五字前発三本樹開拓所一覽、且御出迎トシテ出張塩谷参事案内、北代始隨行八字小湊着、十二字野辺地駅江着午飯、小湊 行在所一覽、野辺地同断同所ニテ昼飯、四字半七戸駅江着、当亭モ 行在所ニ御治定ノ所ナリ、

青森ヨリ十六里六丁、

七月十一日、火曜日、

今朝五字当所ヨリ野地頭廣沢安任牧牛場一覽トシテ行、
里程凡七里、所謂広大ノ平原ニテ渺然トシテ如大海、十
二字比廣沢ノ所ニ至ル、出迎有之当所ニテ午飯、廣沢案
内ニテ牧牛場・農具・器械等一覽、同人地所凡二百坪
有之由、一字比ヨリ三本樹駅江向フ、里程凡十里同様平
原ノ地ノミ、今日暑甚シ途中往来馬上ニテ甚困難、十一
字比三本樹駅ニ着、

七月十二日、水曜日、

今朝五字当駅ヲ発、^{◎正平}河村大主記右大臣殿御使ニテ来ル云
々、同駅外レニ廣沢牧牛
天覽ニ備シカ為ニ繫、路傍ノ地江外囲ヲナシ放チ有之廣
沢案内ニテ一覽、九字七戸駅江着、
御着輦ヲ待受奉リ候右大臣殿御着御立寄有之、云々青森
御駐輦箱館 御駐輦等ノコトニ付御示談有之、三字比

御着輦、則 行在所江御待受奉伺

天氣 謁見被 仰付、右大臣顧問種々御談、小子箱館御
先行ニ決退出、直ニ当駅ヲ発六字后野辺地江着、

七月十三日、木曜日、

今朝六字前野辺地ヲ発十字前小湊江着、暫時休息午飯、
十一時発二字青森江着、御巡覽順等ニ付七等出仕飯田・^(直男)
鎮台士官伊東氏・陸軍中佐堀尾子等面会、秋田県令石田^(英吉)
・開拓使七等出仕柳田^{◎友倫}・伊東海軍少将等追々面会多事、
^(精義)

七月十四日、金曜日、

今朝四字半ケブロン号蒸艦乗組、函館江向五字三十分開
纜、海上平穩二字函館着艦、直ニ税関役所江上陸、柳田
七等出仕随行諸事奔走、杉浦三等出仕尋問、御巡覽順序
ノ都合示談、先支庁江出席、玉座ノ御模様等一覽、次
病院同断、玉座等ノ御都合見分、ソレヨリ松蔭学校外
一ヶ所学校見分、次ニ共同館ニイタル、是ハ若御出ノ節
ノ見合セナリ、眺望至ツテ宜シ、

七月十五日、土曜日、

今朝六字半ヨリ杉浦子案内裁判所ニ至ル、玉座ノ御都合等一覽、直ニ馬車ニテ七重村ニ至ル、里程四里所謂札幌街道新道ナリ、途中桔梗村牧羊場ヲ見ル、七重村在勤湯地子出迎有之、九字半七重村ニ至ル、湯地子案内ニテ植物園・農具・器械其余巡覽、諸事行届タリ、終テ湯地氏官宅ニテ午飯、一字ヨリ帰途ニ就亀村田ヨリ小馬車ニ(田村カ)五稜郭ニ至リ旧跡一覽、周田堀切ニテ毎歳水ヲ製ス其器ヲ見ル、ソレヨリ帰途四字三十分位帰宿、旅亭浦川ト申家ニ替ル、

七月十六日、日曜日、

今朝杉浦氏等入来、午後一字税関江出張、御着艦奉待受、第二字 御着港、二字半 御上陸、税関江 御休息、謁見被 仰付候、暫時ニシテ 行在所江着御退出、六時比岩公江参上、御発艦且運送船先発警衛船云々ノコト等申上候処、早速 行在所江御出相成候、帰宿、今夜九字前 行在所江出頭候様御達ニテ則刻参向、右大臣殿(岩倉具視)ヨ

リ御出船御模様替リ、テールポール明朝先発ノコト御伺相成、御許可被為在候旨拝承、則テールポール号乗組、小子先発ノコト相願、御許可相成候、直様帰宿仕舞方イタス、
今日石田秋田権令・青森七等出仕飯田・八等出仕郷田等(侯男)見舞有之、

七月十七日、月曜日、

今朝六字前岩公江参上帰、石田権令・飯田青森七等出仕・八等出仕郷田・開拓支庁七等出仕柳田・八等出仕鈴木等(友應)為暇乞入来、七字乗船各見送有之、北代権大丞同断、(正臣)八字揚錨天氣平穩、今晚景椎谷ノ岬ヲ通航、当所迄荒海ニテ別テ難場ナリ、水蒸氣ニテ鎖サレ処々困難アリトイヘトモ、格別ノ事ニアラス、船ノ動揺ハ随分有之候得共、食事等如例無欠、段々船酔ノ人多シ、

七月十八日、火曜日、

今朝海上同断平穩、昨夜二字比銚子前通セシ由、終日航

海水蒸気多キコト昨日ニ異ナラス、仍テ陸地ヲ見ルコト不能、今晚景地方ノ山ヲ見ル、安房ノ地ナルヘシ、

七月十九日、水曜日、

今朝海上同断、午時野崎燈台^(鳥飼之)前ヲ過四時横濱着艦、直様上陸高嶋屋江立寄林少輔・前島^(前)駅通頭・武井^(守正)権大丞・川路^(忠)大警視・平岡^(忠)少丞等出迎有之、六時十三分汽車ヨリ帰京、ステーション江村田大丞出迎有之、帰懸三條公江参上形行言上帰宅、吉井子・木場子・中井子等入来、

七月廿日、木曜日、

今朝七字汽車ヨリ横濱江至ル、宮大臣勅任官町会所江出会御着奉待候、今七字金田江 御着艦ノ筈ニ候処、六字ニ至リ電報無之一同引取相成候、小子御模様相分迄ノ間滞留ノ心得ニテ高島屋江投宿、川村子同宿、石井春名隨、八字過ニ至リ俄ニ 御着艦ノ報知有之、直様川村子同道小蒸気艦ニテ 御本艦ニ参向、伺
天氣直ニ 謁見被 仰付、直ニ上陸県庁江出席、条公江

電信ヲ通ス、伊勢山 行在所ニ参向、十字半過 御上陸、直ニ伺 天氣、諸事御都合宜大ニ安心イタシ候、

七月廿一日、金曜日、

今朝八字伊藤子・黒田子・伊東^(祐應)少将等入来、同行 行在所ニ参向、伺 天氣 宮大臣東京ヨリ出張、伺 天氣有之、八字三十分ステーション御出、勅任官 謁見被 仰付、御発車横濱滞船ノ軍艦ヨリ祝砲ヲ発如雷鳴、十一字三十分新橋ステーション江着御、
皇后宮御出迎有之、直ニ
還幸、於 皇居 謁見被 仰付御酒肴給リ候、一字退出若松参事・岸良子入来、大山子・鮫島子・吉原子・中井子等入来、

七月廿二日、土曜日、

今朝林少輔・川路大警視・松方少輔・石井子等入来、九字参省十二時退出、三島鶴ヶ岡県令・前田献吉・山口議官等入来、

七月廿三日、日曜日、

今朝午前十一字前ヨリ森氏招ニ付参ル、鮫島子・米人豊
学校雇教師某・黒田^(滑)長官等会食、午后三字比ヨリ森子・
中井子同道高輪ニイタル、

七月廿四日、月曜日、

今朝十二時前帰ル、鮫島子・渡辺洪基・三島子等入来、
松方子ヲ訪鮫島氏ニ至ル、

七月廿五日、火曜日、

今朝松方子入来、川路子入来、九字ヨリ岩公江参上、條
公・伊藤子出会、禄制ノ事等評議有之、午后大山子・佐
賀士族中野某外一人入来、今晚岩公御入来、

七月廿六日、水曜日、

今朝松方子・川路子入来、大隈子ヲ訪伊藤子出会、昨日
御内評ノ趣ヲ示談、午后岸良俊介子入来、今晚有栖川宮
御招ニ付五時ヨリ條公江参上、芝離宮江参ル、両大臣其

外会食、

七月廿七日、木曜日、

今朝石井土木権頭・安藤權大警視、横山貞秀等入来、午后

七月廿八日、金曜日、

今朝八時参 朝、禄制等ノコト弥御治定有之、十二時大
臣公始皇居江参 内、陪食被 仰付候、二時退出、石原
・吉原子等入来、

七月廿九日、土曜日、

今朝八時参 朝、授産方法大目的ノ見込ヲ内上申、異論
ナシ十二時退出、一字ヨリ松方子・林少輔・松田大丞・
杉浦大丞・松平少丞入来、諸県廃合ノコトニ付談合ヲ遂
候、今晚吉井子入来、

七月卅日、日曜日、

今朝石井土木権頭・岩崎弥太郎・尾藤某・肥田子等入来
高輪ニ到ル、吉原子・中井子入来、

七月卅一日、月曜日、

今日午后松方子相訪帰宅、

十七日

一琉球上布二巻以

思食下賜候段、宮内卿徳大寺實則殿書面ヲ以拝承候事、

八月一日、火曜日、

今朝八字參朝、各県廃合ノ事ニ付御評議ヲ乞、見込ノ

八月十七日、木曜日、

今朝八字ヨリ岩公・大木子入来、各県廃合人撰ノコトニ

具状之処ニ粗決ス、十二字退出、過日以來腫物イタシ今日ヨリ痛強ク起臥不自由、

付、猶又御内評相願候、

八月二日ヨリ十七八日比迄引籠記事ヲ廃ス、

八月十八日、金曜日、

記事ナシ、

一十日比就病氣侍医伊東方成ヲ御尋トシテ被下、御菓子一箱拝領被仰付

八月十九日、土曜日、

今朝八字岩公江參上、大木子出会、各県廃合弥御発表ノ

下賜候段、(正風)高崎侍従番長演舌ヲ以、杉宮内少輔ヨリ御

筋議決、今日始テ外出、

書面ニテ拝承候事、

一御臨幸ノ節指輪内献イタシ候御酬トシテ、椅子十二脚

八月廿日、日曜日、

下賜候事、

今朝不外出、山田材介子入来、

八月廿一日、月曜日、

今朝八字宮内省参向、所劳中拝領物等ノ御礼申上候、内務省出席、今夜吉井子入来、

八月廿二日、火曜日、

今朝八字正院出席十一字退出、午后高輪ニ至ル、松方子

・松平子入来、

八月廿三日、水曜日、

無事午后英公使^⑧ハイクス入来、

八月廿四日、木曜日、

今朝八字出省十二時退出、鮫島子入来、

八月廿五日、金曜日、

今朝八字参 朝十一字退出、

八月廿六日、土曜日、

今朝八字参省十一字退出、

八月廿七日、日曜日、

今朝得能子入来、九字吉原子同道高輪江至ル、得能子モ入来、

八月廿八日、月曜日、

今朝八字参省十一時退出、奈良原子・川原田子・時任子^⑨・林有造子入来、

八月廿九日、火曜日、

今朝松方子入来、八字参省、十一時正院出席十二時退出、小池子入来、松方子入来、

八月卅日、水曜日、

今日午后二字英公使江尋問、松方子入来、池田謙齋子入来、腫物ヲ療ス、

八月卅一日、木曜日、

今日不参、林少輔入来、午后松方子入来、

九月五日、火曜日、

今朝八字参、朝十一字退出、尾藤子入来、福島県ノコトニ付云々承ル、

九月一日、金曜日、

今朝林子、村田子入来、八字参、朝十一字退出、鮫島子入来、松田子入来、

九月六日、水曜日、

今朝福島属某入来、八字出省十一字退出、尾藤子・^②船越^①子・^(推稱)島県令・松方子入来、福原子支那ヨリ帰朝ニ付入来、云々事情ヲ聞、吉原子入来、

九月二日、土曜日、

今朝八字参省十一字退出、

九月七日、木曜日、

今朝八字出省十一字退出、午后^(長傳)黒田老公入来、家事云々ノコトニ付談シ有之、今晚高崎子・加藤某入来、黒田云々ノコトヲ聞、

九月三日、日曜日、

今朝八字訪河村子高輪ニ至ル、河村子・松方子入来、午后秀栄等入来囲碁、

九月四日、月曜日、

今朝八字出省十一字退出、吉井子入来、池田子入来、五字ヨリ石原子ニ至ル、

九月八日、金曜日、

今朝八字参朝、臨御被為在、十一字退出、午后松方子・島県令等入来、高崎子モ入来、今晚池田子・前島子入来、

九月九日、土曜日、

今朝村田大丞入来、八字出省十一字退出、安藤子・月形子・香川子^{敬三}・ピットマン氏・福原子入来、今晚池田子入来診察、

皇居参内、御前ニ伺候、暫時御談話申上候、訪鮫島

子、

九月十三日、水曜日、

今朝高崎子・石井子入来、九字参省、十一字参朝、午后高崎子ヲ訪、

九月十日、日曜日、

今朝西村参事入来、岩公入来、黒田家ノコトニ付御談申上候、九時吉井子ヲ訪高輪ニ至ル、吉井子・木場子・石原子入来、

九月十四日、木曜日、

今日高崎子入来、今日ヨリ腫物再発不参、午后石井子・森子入来、

九月十一日、月曜日、

今朝七字半帰宅、武田・川瀬大丞等入来、八字出省、十字参朝十二字退出、今晚七字三十分露国公使招ニ付参^(ロシア)ル、皇帝 誕辰ニ付祝宴ノ設ニ而各国公使モ参集、

九月十五日、金曜日、

今日不参、林子入来、午后福原子入来、

九月十二日、火曜日、

今朝吉井子・高崎子入来、八字出省、十一時参朝十二時退出、午后池田謙斎子入来、一字ヨリ順番ニ付

九月十六日、土曜日、

今日モ不参、

九月十七日、日曜日、

今日暴風、午前兎島氏・吉井子・石井子等入来囲碁、

九月十八日、月曜日、

今朝岩公御入来、九字出省、十字過參 朝十一字退出、

九月十九日、火曜日、

今朝八字出省、十字參 朝十二字退出、訪吉井氏、②親雄
本田 子入来、秀栄来ル囲碁、

九月廿日、水曜日、

今朝八字參省、十一字前參 朝十二字退出、二字（編） 山子入来、今晚石原子入来、

九月廿一日、木曜日、

今朝八字參省、十字后參 朝十二字退出、一字華族上杉 齊憲殿入来、三字ヨリ高輪江至ル、石井子入来、

九月廿二日、金曜日、

今朝九字參 朝、

臨幸有之、十二字退出、石原子入来、

九月廿三日、土曜日、

十二月卅一日迄所勞中不記、

明治十年丁丑正月ヨリ

一月一日、月曜日、

今日天氣快晴、新春之光景自ラ悠然、五代子午后ヨリ入 来囲碁、吉原子入来、

一月二日、火曜日、

今朝訪伊藤子改革ノ事云々示談、高輪亭江至ル、五代子 ・吉井子入来囲碁、

一月三日、水曜日

今朝九字帰宅、安場（保和） 県令・北代（正臣） 権大丞入来、改正一条且

今般ノ暴動ノ景況ヲ聞ク、千坂権少丞^{高雅}入來、茨木県ノ暴

動事情ヲ聞ク、其余ノ來人米人雇モレ一氏・折田子・西

郷子・鮫島子・野村綱子・九鬼子・町田子・田中子等入

來前島少輔・松方太輔^(正巻)・松田大丞省中廢寮定額ノコトヲ

談ス、午后十一字ニ及、

一月四日、木曜日、

今朝九字前

皇居江參上、年頭ノ御祝詞申上ル、正院江參仕、政始

ニ付 臨幸 御式例之通、減税ノ

詔書ヲ發ラル、百分ノ二分五厘モ減セラルノ

聖旨誠ニ不堪感佩、十一時后本省江出席、新築ノ局々

巡視、退出、午后五代子・吉井子・吉原子入來囲碁、

川路子入來、

一月五日、金曜日、

今朝川路子入來、

此間不記、

二月十三日、土曜日、

今日鹿兒島県暴徒愈妄拳ノ勢、河村・林ノ電報モ有之出
京被命候、内閣ヨリ内務省江出席、十二時帰、三字四十
分汽車ヨリ發シ横濱ヨリ玄武江乘六字出船、

(11) 一月十四日、日曜日、

西風強船不進、大書記官日下部判任四名、内務省一等屬
遠藤達等隨行、

二月十五日、

今日風波少シク和ラク、

二月十六日、土曜日、

午前二字神戸着、伊藤・河村等面会、今日三字四十分ノ
汽車ヨリ出京九字比着、條公江參上云々上申、

二月十七日、日曜日、

今朝八字ヨリ参 内、鹿兒島 勅使被差立云々御治定、
天顔ヲ拝シ云々言上、

二月十八日、月曜日

鹿兒島暴徒熊本管内水俣佐敷江乱入ノ趣相聞へ、 勅使
御見合直ニ征討被仰出、 征討総督有^(織仁親王)栖川宮江被命ノ御
評議有之、

二月十九日、火曜日、

今日 有栖川宮二品親王江 征討総督、^(有朋)山縣陸軍卿・河^{(純}
村海軍大輔へ参軍被命、

二月廿日、水曜日、

今日 征討総督御出発、

二月廿一日、木曜日、

十九日ノ報谷ヨリ山縣江電報、出火アレトモ兵備ハ最敵

ナリ、彈藥ヘイキ其外要用ノモノ差支ナシ云々、品川

ノ電報ニ兵糧ハ焼ケタレトモ銃器彈藥ハ少シモヤケス
此ノコトニ付何モ替ルコトナシ、

廿日、小倉半大隊熊本ニ着ス、士氣振フ、速ニ根拠ヲ
海陸ニテ攻撃センコトヲ谷ヨリ^(山縣有朋)陸軍卿へ、

廿一日、熊本県ヨリ兵隊糧米ハ十分手当シタリ御安心
アレ、

廿一日、午后二時賊今熊本ヲ襲来リ砲撃ヲ始シム、

今日坂ノ下電信局絶線ノ報知アリ、

二月廿二日、金曜日、

二月廿三日、土曜日、

今朝

二月廿四日、日曜日、

二月廿五日、月曜日、

本日昨夜野津少将・三好少将着、追々ト兵卒ヲ繰込明日
ニモ城内ト通スル積リニテ勢ヒ盛ナリト、

熊本県

二月廿六日、火曜日、

二月廿七日、水曜日、

本日黒田参議・川路大警視上京、

二月廿八日、木曜日、

本日下午、伊藤参議同行三橋楼ニテ鳥尾少将ト会ス、姑
ク当地滞在ノコトニ決ス、

三月一日、金曜日、

本日伊地知正治子上坂、川路大警視博多出張ノコトヲ決
ス、

三月二日、土曜日、

文
書
目
録

大久保利通書翰

石井邦猷宛書翰	◎明治八年	三月廿二日	一一一	石原近昌宛書翰	◎明治八年	五月 七日	二二五
石井邦猷宛書翰	◎明治八年	四月 十日	一一二	石原近昌宛書翰	◎明治八年	四月十三日	三九五
石井邦猷宛書翰	◎明治八年	十一月 七日	七五	伊地知貞馨・岸良兼養宛書翰	◎明治八年	正月 五日	二八一
石井邦猷宛書翰	◎明治九年	二月廿六日	一一四	◎伊地知貞馨宛書翰	◎明治八年	三月十八日	二七七
石井邦猷宛書翰	◎明治九年	九月十七日	一一五	◎伊地知貞馨宛書翰	◎明治八年	七月廿六日	二七八
石井邦猷宛書翰	◎明治九年	十二月 九日	一一七	◎伊地知正治宛書翰	◎明治八年	七月廿七日	二七九
石原近義宛書翰	◎明治六年	十月十五日	三〇三	◎伊東方成宛書翰	◎明治八年	二月十九日	三六九
石原近義宛書翰	◎明治六年	正月 三日	三〇五	井上馨宛書翰	◎明治四年	八月廿四日	三一六
石原近義宛書翰	◎明治六年	正月 五日	三〇六	◎岩倉具視宛書翰	◎明治元年	閏四月 六日	八五
◎石原近義宛書翰	明治六年	二月 五日	三〇八	◎岩倉具視宛書翰	◎明治元年	閏四月 八日	八六
石原近義宛書翰	◎明治七年	九月廿八日	七四	◎岩倉具視宛書翰	◎明治三年	五月廿二日	三三〇
石原近義宛書翰	◎明治八年	五月十二日	三六三	◎岩倉具視宛書翰	◎明治三年	六月廿七日	八九
◎石原近義宛書翰	◎明治九年	二月十七日	二二六	◎岩倉具視宛書翰	◎明治三年	七月廿四日	二三一
石原近義宛書翰	◎明治十年	五月十九日	二二七	◎岩倉具視宛書翰	◎明治三年	十月 朔日	二二二
石原宛書翰	◎明治十年	三月十二日	二二四	◎岩倉具視宛書翰	◎明治三年	十月十七日	二二三
石原近義宛別啓書翰	◎嘉永六年	六月 四日	一	◎岩倉具視宛書翰	◎明治四年	四月十七日	二二四
石原近昌宛書翰	◎慶応二年	十一月十二日	三	◎岩倉具視宛書翰	◎明治四年	六月十二日	一八八
◎石原近昌宛書翰	◎明治二年	六月 七日	二二二	◎岩倉具視宛書翰	◎明治四年	九月 七日	三六八
石原近昌宛書翰	◎明治三年	十二月 九日	二二三	◎岩倉具視宛書翰	◎明治四年	九月三〇日	三八四
				◎岩倉具視宛書翰	◎明治六年	十月廿三日	七一
				◎岩倉具視宛書翰	◎明治六年	十月廿八日	一九六

文書目録

海江田信義宛書翰	明治三年	八月廿七日	一一〇	黒田清隆宛書翰	明治八年	一月廿六日	二五〇
金井之恭宛書翰	明治九年	九月十六日	一一六	黒田清隆宛書翰	明治八年	正月三〇日	三一三
樺山資之宛書翰	安政元年	十二月六日	七	黒田清隆宛書翰	明治八年	四月十二日	二五一
樺山資之宛書翰	安政六年	正月 四日	六	黒田清隆宛書翰	明治八年	八月十九日	二五二
河瀬秀治宛書翰	明治十一年	三月十三日	一一一	黒田清隆宛書翰	明治九年	一月 四日	二四六
河瀬秀治宛書翰		三月廿四日	三三六	黒田清隆宛書翰	明治九年	八月 七日	二九七
河瀬秀治宛書翰		五月廿三日	三三七	黒田清隆宛書翰		十月廿六日	三九四
河瀬秀治宛書翰		七月十四日	三三八	五代友厚宛書翰	明治二年	正月三〇日	三五二
河瀬秀治宛書翰		七月十四日	三三九	五代友厚宛書翰	明治二年	二月 二日	三五三
河瀬秀治宛書翰		八月十五日	三四〇	五代友厚宛書翰	明治二年	二月 四日	三五四
河瀬秀治宛書翰		八月廿一日	三四一	五代友厚宛書翰	明治七年	三月十九日	三五五
河瀬秀治宛書翰		九月 二日	三四二	五代友厚宛書翰	明治七年	六月 二日	三四九
河瀬秀治宛書翰		九月 九日	三四三	五代友厚宛書翰	明治七年	十二月十三日	三四七
河瀬秀治宛書翰		閏八月廿九日	八	五代友厚宛書翰	明治八年	七月三十一日	三四四
吉祥院宛書翰	文久二年	十二月廿八日	一一九	五代友厚宛書翰	明治八年	九月十四日	三五〇
岸良兼養宛書翰	明治十年	十月 八日	三九二	五代友厚宛書翰	明治八年	十一月廿三日	三四八
岸良兼養宛書翰		十二月廿六日	三二三	五代友厚宛書翰	明治十年	十二月 八日	三四五
岸良兼養宛書翰		三月十八日	二四三	五代友厚宛書翰	明治八年	十二月十二日	三四六
木戸孝充宛書翰	明治四年	十一月 五日	二四五	五代友厚宛書翰	明治九年	五月 十日	七八
黒田清隆宛書翰	明治六年	正月 四日	二五三	近衛忠房宛書翰	明治十一年	十月 六日	四四
黒田清隆宛書翰	明治七年	正月十五日	二四七	小松帯刀宛書翰	文久三年	三月廿四日	二八
黒田清隆宛書翰	明治七年	正月十九日	二四八	小松帯刀宛書翰	文久三年	三月三〇日	二九
黒田清隆宛書翰	明治七年	二月十七日	二四九	小松帯刀宛書翰	元治元年	三月十日	三九

小松帶刀宛書翰	〔慶応三年〕	七月十九日	四〇	税所篤宛書翰	〔明治八年〕	三月廿三日	二五六
小松帶刀宛書翰	〔慶応三年〕	四月 八日	五五	税所篤宛書翰	〔明治八年〕	五月廿一日	二九五
小松帶刀・岩下方平宛再啓書翰	〔明治元年〕	十月 五日	四一	税所篤宛書翰	〔明治九年〕	一月 五日	二五七
小松帶刀・岩下方平宛書翰	〔明治元年〕	十月 五日	五八	税所篤宛書翰	〔明治九年〕	二月 五日	一九九
小松帶刀・吉井友実・	〔明治二年〕	正月 六日	五九	税所篤宛書翰	〔明治九年〕	五月十六日	二〇〇
小松帶刀宛書翰	〔明治二年〕	九月廿八日	六〇	税所篤宛書翰	〔明治九年〕	十二月廿三日	三五八
小松帶刀宛書翰	〔明治二年〕	正月廿六日	四二	税所篤宛書翰	〔明治十年〕	七月廿八日	二〇一
小松帶刀宛書翰	〔明治二年〕	三月廿六日	三九三	税所篤宛書翰	〔明治十年〕	三月廿一日	二〇二
イタリア公使コントフエ閣下宛書翰	〔安政五年〕	十二月 二十九日	二七一	飯島尚信宛書翰	〔明治九年〕	八月十三日	二九九
西郷隆盛宛書翰	〔慶応三年〕	十月十二日	六一	三条実美宛書翰	〔明治九年〕	八月 月	三七〇
西郷隆盛宛書翰	〔慶応三年〕	十二月廿一日	六二	三条実美・岩倉具視宛書翰	〔明治十年〕	八月十九日	八〇
西郷隆盛宛書翰	〔明治五年〕	正 二	六三	三条実美・岩倉具視宛書翰	〔明治十年〕	八月廿三日	三三一
西郷隆盛・吉井友実・	〔明治五年〕	七月十九日	三一八	三条実美・岩倉具視宛書翰	〔明治十年〕	十月十七日	八二
諸君宛書翰	〔明治五年〕	十月十五日	六四	重野安繹宛書翰	〔明治十年〕	八月廿二日	八一
西郷隆盛・吉井友実宛書翰	〔明治五年〕	十月十五日	六四	重野安繹宛書翰	〔明治四年〕	十一月 朔日	二五九
別啓書翰	〔明治五年〕	三月廿一日	六五	重野安繹宛書翰	〔明治八年〕	四月廿五日	二六〇
西郷隆盛・吉井友実宛書翰	〔明治六年〕	三月廿一日	六六	重野安繹宛書翰	〔明治九年〕	十一月十四日	二〇八
別啓書翰	〔明治八年〕	十二月 廿日	六七	重野安繹宛書翰	〔明治九年〕	十一月十五日	二〇九
西郷従道宛書翰	〔明治八年〕	三月廿四日	三一〇	重野安繹宛書翰	〔明治九年〕	十一月三〇日	二一〇
税所篤宛書翰	〔明治六年〕	十一月廿四日	二五四	重野安繹宛書翰	〔明治九年〕	十二月 十日	二五八
税所篤宛書翰	〔明治八年〕	三月 四日	二九二	重野安繹宛書翰	〔明治十一年〕	二月 九日	二六一
税所篤宛書翰	〔明治八年〕	三月廿三日	二五五	重野安繹宛書翰	〔明治十一年〕	一月廿五日	二〇六
				重野安繹宛書翰	〔明治十一年〕	二月 五日	二〇四

文書目録

重野安禪宛書翰	◎明治十一年	二月 六日	二一	得能良介宛書翰	◎明治元年	五月十八日	一六
重野安禪宛書翰		二月十一日	二〇七	得能良介宛書翰	◎明治元年	五月廿七日	一三七
重野安禪宛書翰		三月廿五日	二〇五	得能良介宛書翰	◎明治元年	六月 三日	一三二
重野安禪宛書翰		四月廿九日	二〇三	◎得能良介宛書翰	明治元年	十月 十日	一二八
重野安禪宛書翰		十月廿一日	二六三	◎得能良介宛書翰	◎明治元年	十一月 四日	一四〇
重野安禪宛書翰		十二月十二日	二六二	得能良介宛書翰	◎明治元年	十一月十四日	一四一
重野安禪宛書翰		十六日	二六四	得能良介宛書翰	◎明治元年	廿六日	一二九
◎杉浦宛書翰		八月十二日	二九八	得能良介宛書翰	◎明治二年	六月 四日	一四二
高崎五六宛書翰	◎文久三年	九月十一日	三五六	得能良介宛書翰	◎明治八年	四月 廿日	一三七
高橋新吉宛書翰	◎明治七年	八月十五日	三〇九	得能良介宛書翰	◎明治三年	十二月廿七日	一三九
高橋新吉宛書翰	◎明治七年	正月 五日	三一	得能良介宛書翰	◎明治八年	八月十一日	一三八
辻維岳宛書翰	◎慶応三年	十月 七日	三五七	得能良介宛書翰	◎明治九年	十二月廿八日	一四三
得能良介宛書翰	◎明治元年	三月廿三日	九一	得能良介宛書翰	◎明治十年	正月十二日	一三四
得能良介宛書翰	◎明治元年	三月廿五日	九二	◎得能良介宛書翰	◎明治十一年	二月廿七日	九〇
得能良介宛書翰	◎明治元年	三月廿九日	九三	◎得能良介宛書翰		三月 晦日	九七
得能良介宛書翰	◎明治元年	三月三〇日	九五	得能良介宛書翰		四月十三日	一三五
得能良介宛書翰	◎明治元年	三月三〇日	九六	得能良介宛書翰		四月十四日	一三六
得能良介宛書翰	◎明治元年	四月廿一日	一二三	◎得能良介宛書翰		八月十九日	一三三
得能良介宛書翰	◎明治元年	閏四月 五日	九八	◎得能良介宛書翰		九月 三日	二八六
得能良介宛書翰	◎明治元年	閏四月 十日	九九	◎得能良介宛書翰		一月廿一日	七九
得能良介宛書翰	◎明治元年	閏四月十八日	一二二	◎中井弘宛書翰	◎明治十年	一月廿六日	三八五
得能良介宛書翰	(明治元年)	閏四月廿九日	一二四	◎中井弘宛書翰	◎明治元年	正月 五日	二八〇
得能良介宛書翰	◎明治元年	五月十七日	一二五	◎中井弘宛書翰	◎明治八年	四月十三日	一一三
				◎奈良原繁・松方正義宛書翰			
				◎奈良原繁宛書翰			

文書目録

吉井友実宛書翰	明治三年	正月十六日	三二四	吉田清成宛書翰	明治七年	正月 六日	三六六
吉井友実宛書翰	明治三年	五月 八日	一四五	吉田清成宛書翰	明治七年	〔三〕月朔日	三六四
吉井友実宛書翰	明治三年	六月廿一日	一四六	吉原重俊宛書翰	明治六年	十一月 二日	七二
吉井友実宛書翰	明治三年	七月十四日	一四七				
吉井友実宛書翰	明治三年	十月 四日	一四八	藩主への上申書	安政六年	九月	十
吉井友実宛書翰	明治三年	閏月 五日	一四九	藩主への上申書	安政六年	十一月十九日	十三
吉井友実宛書翰	明治九年	二月 七日	一五〇	御小納戸昇進祝宴案内の名前書	文久元年	十月	十五
吉井友実宛書翰	明治九年	三月 二日	一五一	同志姓名録	文久元年		十七
吉井友実宛書翰	明治十年	十一月 廿日	一五二	久光公へ言上の覚書	文久二年	五月十三日	十八
吉井友実宛書翰	明治十年	二月廿一日	一五八	生麥事件に関する伝達書	文久二年	閏八月十五日	二六
吉井友実宛書翰		三月十三日	一五五	言路洞開の達書草案	文久二年	九月	二二
吉井友実宛書翰		四月 七日	一五九	中山中左衛門への書翰の別紙	文久二年十二月又ハ 三年正月		二三
吉井友実宛書翰		四月十三日	一六〇	藩大臣方心得言上書	文久二年		三二
吉井友実宛書翰		五月 三日	一六二	姉小路少将暗殺に関する意見書	文久三年	六月	二四
吉井友実宛書翰		五月廿六日	一五六	藩主上京に関する意見書	文久三年	六月	二五
吉井友実宛書翰		六月 二日	一六三	横派発行英字新聞薩英戦争記 事訳文	文久三年七月		二七
吉井友実宛書翰		八月十一日	一六一	市来正右衛門外五名役目転免覚書	文久三年		三四
吉井友実宛書翰		八月十七日	一六四	諸藩志士行動覚書	元治元年	三月	三一
吉井友実宛書翰		十一月十三日	一五七	軍政改革に関する諮問案	元治元年		十六
吉井友実宛書翰		六日	一五三	時事に関する意見書	文久三年 秋		三〇
吉井友実宛書翰		十四日	一五四	島津久光へ上申書	元治元年	正月	四六
吉田清成宛書翰	明治六年	十月廿七日	三六五	俸禄の一部返上を請ふ書	慶応二年	十月	四三
吉田清成宛書翰	明治六年	十一月 五日	三六七	近衛忠頼公宛意見書	慶応三年	四月	二八二

⑧「長州藩歎願(写)」	慶応三年十二月	四七	⑤「岩倉公襲撃人名覚書」	明治七年 正月十八日	一七四
⑤「徳川氏処分に関する意見書」	明治元年 二月	一〇五	覚書	⑤「明治七年 七月」	一七五
⑤「宫廷改革に関する意見書」	明治元年 二月	一一二	覚書	⑤「明治八年」	一八五
⑤「長藩木原又右衛門上申の大要覚書」	⑤「明治元年四月」	五三	⑤「行政改革建言書」	明治九年十二月	二六六
⑤「時勢に関する意見覚書」	⑤「明治元年」	五二	覚書	⑤「明治九年」	一七六
⑤「三条岩倉両公に呈せし建言書」	明治元年 四月	一〇六	覚書	⑤「明治九年」	一八四
⑤「徳川氏処分に関する建言書」	明治元年 閏四月	一〇七	⑤「前島密へ協議事項の覚書」	明治十年五月	一七八
⑤「岩倉公宛意見書」	⑤「明治元年」	二一五	覚書	⑤「明治十年 八月」	一八三
⑤「三条岩倉両公宛覚書」	⑤「明治二年」	二一六	覚書	⑤「明治十年」	一七七
⑤「三条岩倉両公宛意見書」	明治二年 七月廿三日	二一九	覚書	⑤「明治十一年 三月」	一八六
⑤「岩倉公宛覚書」	⑤「明治二年 九月」	二二〇	覚書	⑤「明治十一年 三月」	一八七
⑤「政府の施設に関する意見書」	明治三年 三月十九日	二一三	⑤「御巡行沿道の各県江内示の大意」	明治十一年 五月十四日	二六五
⑤「賞典禄奉還に関する上書」	明治三年 四月 二日	一六七	覚書	三月 四日	十四
⑤「岩倉公宛意見書」	明治三年 六月	二一八	⑤「建言」	三月十九日	四五
⑧「建国体裁の論」	明治三年 九月	一六八	⑤「上書」	五月 廿日	三八七
⑤「岩倉公宛意見書」	明治三年 十月廿一日	二一四	⑤「覚書」	五月	三八〇
⑤「覚書」	⑤「明治三末に入る」	一六九	⑤「宛先不明」	六月 四日	二九六
⑤「岩倉公宛意見書」	⑤「明治三年末」	二二一	⑤「征長被令書写」	七月廿三日	三五
⑤「黒田家沙汰書案」	明治三年 六月	一六六	⑤「上書」	十一月十四日	二九〇
⑤「岩倉公宛覚書」	⑤「明治四年」	一七〇	⑤「上書」	十二月廿四日	八四
覚書	⑤「明治四年」	一七一	⑤「徳川慶勝歎願並御沙汰書(写)」	十二月	四八
覚書	⑤「明治四年」	一七二	⑤「建白書案」		十一
⑤「参議就任に付き家族に遺せし秘書」	⑤「明治六年」	二三七	⑤「建白書案」		十二
	⑤「十一月」				
	⑤「十月」				

伊藤博文宛書翰	⑤〔明治十年〕	二月 七日	四〇四	岩倉具視宛書翰	⑤〔明治六年〕	十月廿七日	四二〇
伊藤博文宛書翰	⑤〔明治十年〕	二月十二日	四〇七	岩倉具視宛書翰	⑤〔明治六年〕	十一月 六日	四三六
伊藤博文宛書翰	⑤〔明治十年〕	二月廿四日	四〇八	岩倉具視宛書翰	⑤〔明治七年〕	十二月卅一日	四二八
伊藤博文宛書翰	⑤〔明治十年〕	二月廿六日	四〇九	岩倉具視宛書翰	⑤〔明治七年〕	二月 二日	四三〇
伊藤博文宛書翰	⑤〔明治十年〕	二月廿六日	四一〇	岩倉具視宛書翰	⑤〔明治七年〕	五月廿二日	四四三
伊藤博文宛書翰	⑤〔明治十年〕	二月廿七日	四一一	岩倉具視宛書翰	⑤〔明治八年〕	二月廿三日	四四五
伊藤博文宛書翰	⑤〔明治十年〕	三月廿七日	四一二	岩倉具視宛書翰	⑤〔明治九年〕	十一月 四日	四五六
岩倉具視宛書翰	⑤〔明治二年〕	七月 朔日	四四九	岩倉具視宛書翰	⑤〔明治九年〕	十一月 十日	四四五
岩倉具視宛書翰	⑤〔明治三年〕	五月廿一日	四四一	岩倉具視宛書翰	⑤〔明治十年〕	十一月廿七日	四三二
岩倉具視宛書翰	⑤〔明治三年〕	七月十八日	四三七	岩倉具視宛書翰	⑤〔明治十年〕	正月 七日	四五二
岩倉具視宛別啓書翰	⑤〔明治三年〕	九月 六日	四四四	岩倉具視宛書翰	⑤〔明治十年〕	〔八〕月十五日	四五三
岩倉具視宛書翰	⑤〔明治二年〕	九月 六日	四五四	岩倉具視宛書翰	⑤〔明治十年〕	十月廿三日	四二九
岩倉具視宛書翰	⑤〔明治三年〕	九月十六日	四三八	岩倉具視宛書翰	⑤〔明治十一年〕	一月廿九日	四四〇
岩倉具視宛別啓書翰	⑤〔明治三年〕	九月十六日	四三九	岩倉具視宛書翰	⑤〔明治十一年〕	二月 四日	四四八
岩倉具視宛書翰	⑤〔明治三年〕	九月廿五日	四三五	岩倉具視宛書翰	⑤〔明治六年〕	十二月廿二日	四八一
岩倉具視宛書翰	⑤〔明治三年〕	十月十一日	四五〇	岸良兼養宛書翰	⑤〔明治六年〕	一月十一日	四七九
岩倉具視宛書翰	⑤〔明治三年〕	十一月廿六日	四五一	岸良兼養宛書翰	⑤〔明治六年〕	一月十九日	四九六
岩倉具視宛書翰	⑤〔明治四年〕	二月 十日	四三四	岸良兼養宛書翰	⑤〔明治六年〕	二月廿二日	四九四
岩倉具視宛書翰	⑤〔明治四年〕	四月十三日	四三三	岸良兼養宛書翰	⑤〔明治六年〕	三月 一日	四九〇
岩倉具視宛書翰	⑤〔明治四年〕	六月 七日	四四六	岸良兼養宛書翰	⑤〔明治六年〕	三月十九日	四七八
岩倉具視宛書翰	⑤〔明治四年〕	六月廿四日	五〇二	岸良兼養宛書翰	⑤〔明治六年〕	三月 廿日	四八六
岩倉具視宛書翰	⑤〔明治六年〕	十月廿二日	四一九	岸良兼養宛書翰	⑤〔明治六年〕	三月廿五日	四八八

文書目録

⊗岸良兼養宛書翰	四月十三日	四八四	高崎正風宛書翰	Ⓜ明治九年	四月廿一日	四六八
⊗岸良兼養宛書翰	五月十二日	四九九	前島密宛書翰		十二月十三日	四二一
⊗岸良兼養宛書翰	六月 二日	四九五	松方正義宛書翰	Ⓜ明治九年	八月 十日	四六三
⊗岸良兼養宛書翰	九月廿二日	四八七	松田道之宛書翰	Ⓜ明治八年	十一月 九日	四七〇
⊗岸良兼養宛書翰	九月廿八日	四九一	松田道之宛書翰	Ⓜ明治九年	正月廿七日	四七五
⊗岸良兼養宛書翰	十月 八日	四八九	松田道之宛書翰	Ⓜ明治九年	十一月 六日	四七二
⊗岸良兼養宛書翰	十月 十日	四九八	松田道之宛書翰	Ⓜ明治十年	十二月十一日	四七四
⊗岸良兼養宛書翰	十月十二日	四八三	松田道之宛書翰	Ⓜ明治十年	二月 八日	四一七
⊗岸良兼養宛書翰	十月十四日	四八二	松田道之宛書翰	Ⓜ明治十年	六月廿五日	四一五
⊗岸良兼養宛書翰	十月十六日	四九三	松田道之宛書翰	Ⓜ明治十年	七月 五日	四一三
⊗岸良兼養宛書翰	十一月廿八日	四九七	松田道之宛書翰	Ⓜ明治十年	十月十八日	四七三
⊗岸良兼養宛書翰	十二月 三日	四八五	松田道之宛書翰	Ⓜ明治十年	十一月 廿日	四七六
⊗岸良兼養宛書翰	十二月廿九日	四八〇	松田道之宛書翰	Ⓜ明治十年	十二月 三日	四一六
⊗岸良兼養宛書翰	十二月廿九日	四九二	松田道之宛書翰	Ⓜ明治十年	十二月 四日	四一四
Ⓜ黒田清隆宛別啓書翰	十月三〇日	四〇〇	松田道之宛書翰	Ⓜ明治十一年	二月 三日	四七一
Ⓜ黒田清隆宛書翰	明治七年		三島庸宛書翰	Ⓜ明治十年	六月 十日	四六二
Ⓜ黒田清隆宛書翰	明治八年	三九九	村田新八・高崎正風	Ⓜ明治九年	三月廿七日	四七七
Ⓜ黒田清隆宛書翰	明治 十年	四〇二	⊗岸良兼養宛書翰	Ⓜ明治九年	五月十五日	四六九
Ⓜ黒田清隆宛書翰		四五七	土方久元宛書翰		六月廿八日	四六〇
Ⓜ黒田清隆宛書翰		四〇一	吉井友実宛書翰		九月十七日	四五八
Ⓜ五代友厚宛書翰	明治九年	四六一	吉井友実宛書翰		十二月十六日	四五九
Ⓜ小松帯刀宛書翰	明治九年	四六四	吉井友実宛書翰			
Ⓜ小松帯刀・伊地知貞馨	明治二年	四一八	吉井友実宛書翰			
Ⓜ吉井友実宛書翰	明治元年	四〇三	Ⓜ岩倉公へ呈せし意見書	明治元年	正月 三日	五〇三
Ⓜ西郷隆盛宛書翰						

◎「政府の威厳に関する建言書	明治元年	五〇四
◎「政府の体裁に関する建言書	明治二年	五〇五
◎「悪幣禁止に付き藩庁への建言書	明治二年 四月	五〇七
◎内務省宛電報	五月 七日	四三一
◎覚書	六月 三日	五〇八
◎（宛先不明）		四二三
◎三ヶ条政府大体の本		五〇〇
◎極内覚		五〇一
◎意見書		五〇六
◎覚書		五〇九
◎覚書		五一〇
◎覚書		五一一
◎維新政府人事覚書		五一二
◎覚書		五一三
◎覚書		五一四
◎覚書		五一五
◎覚書		五一六
◎大久保利通神道碑文章稿		五一七

鹿兒島県史料編さん関係者

顧問

国立国会図書館
客員調査員

大久保利謙

前早稲田大学教授

竹内理三

東京大学
史料編纂所所長

小野正雄

委員

山下千本

村野守次

桃園恵真

四本健光

五味島秀隆

桑波田即正

原口克夫

泉

館長

新納教義

副館長

松元剛

調査
史料課

田島中彬

井上明文

武田美奈子

山下公子

伊集院祐子

馬場登百子

鹿 児 島 県 史 料

大久保利通史料 一

昭和62年12月1日 印刷

非 売 品

昭和63年1月21日 発行

編 集 鹿 児 島 県 歴 史 資 料 セ ン タ ー 黎 明 館

発 行 鹿 児 島 県

印刷所 合名会社 文尚堂印刷所

〒892 鹿 児 島 市 西 千 石 町 1 - 8
